

Cloud Storage Light

クラウドストレージをもっと安心・便利にする

<https://www.cloudstoragelight.com>

操作マニュアル【Web版】

目次

- ログイン・ログアウト
 - ログインする
 - ログアウトする
 - パスワードを変更する
 - パスワードを忘れた場合
 - ユーザ自身が登録する
- ファイル・フォルダ操作
 - 子フォルダに移動する
 - 親フォルダに移動する
 - ファイルをダウンロードする
 - ファイルをキーワード検索する
 - ファイルをアップロードする
 - 編集を開始する
 - 編集を終了する
 - ファイルを削除する
 - ファイルを完全に削除する
 - 削除したファイルの回復
 - ファイルの名前を変更する
 - ファイルのURLを取得する
 - フォルダを作成する
 - フォルダを削除する
- ファイル・フォルダ操作(続き)
 - フォルダを設定する
 - グループにアクセス権を設定する
 - 特定のユーザ群にアクセス権を設定する
 - その他のユーザにアクセス権を設定する
 - フォルダをインターネットに公開する
 - ファイルの保護モードを設定する
 - フォルダの詳細を設定する
 - メールで送受信する
- 管理者作業
 - 管理者権限でログインする
 - ユーザ設定を行う
 - ユーザを追加する
 - ユーザを削除する
 - ユーザのパスワードをリセットする
 - グループにユーザを追加する
 - グループからユーザを削除する
 - ログを表示する
 - クラウドの設定を行う
 - ストレージの構成を管理する
 - ストレージを追加する

画面名称

The screenshot shows the Cloud Storage Light web interface. The browser address bar displays the URL: <https://www.cloudstoragelight.com/cloudstor...>. The page title is "Cloud Storage Light /Fold...".

The interface is annotated with red boxes and labels:

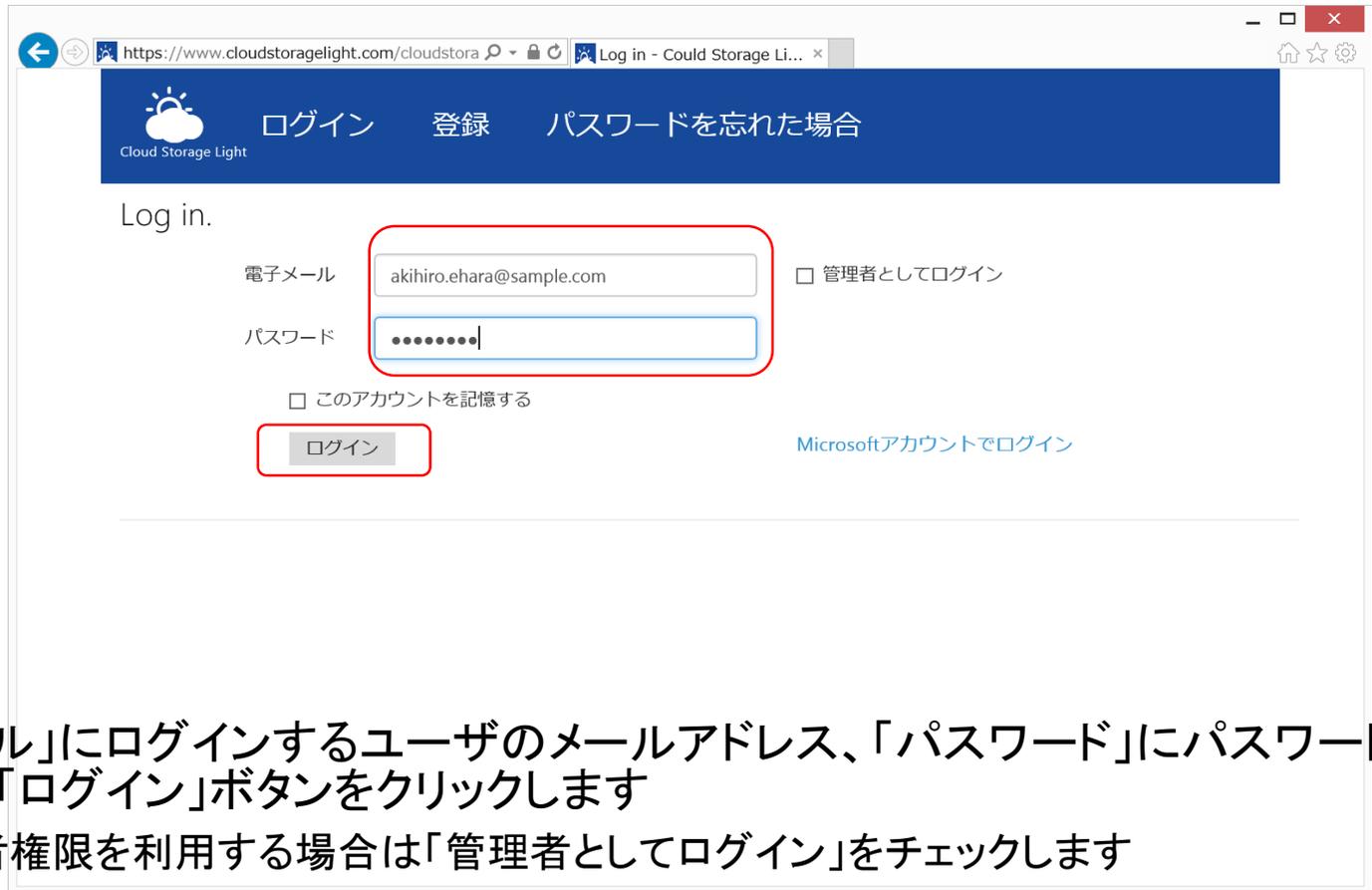
- ヘッダーメニュー** (Header Menu): A blue bar at the top containing the Cloud Storage Light logo, navigation links for "ダウンロード" (Download), "アップロード" (Upload), and "操作" (Operations), and a user profile for "test@sample.com".
- フォルダ階層** (Folder Hierarchy): A breadcrumb trail showing "Home" and "Folder".
- 検索テキストボックス** (Search Text Box): A search input field with the placeholder text "Search...".
- ファイル・フォルダー一覧** (File/Folder List): A list of files and folders under a "Sub Folder".
- ファイルメニュー** (File Menu): A context menu for the selected file "TestData.xlsx", containing options: "ダウンロード" (Download), "URLを表示" (Show URL), "編集開始" (Start Editing), "名前の変更" (Rename), "削除" (Delete), and "アクセスログ" (Access Log).

Icon	Name	Owner	Created	Size	Actions
	Sub Folder				
	TestData.xlsx	test@sample.com	2016年2月24日 17:57:56	8.24 KB	ダウンロード URLを表示 編集開始 名前の変更 削除 アクセスログ
	テストデータ.pptx	test@sample.com	2016年2月24日 17:57:57	31.81 KB	

ログイン・ログアウト

ログインする

- Webブラウザで「Cloud Storage Light」のURLにアクセスします
 - ログイン画面が表示されます



Log in.

電子メール 管理者としてログイン

パスワード

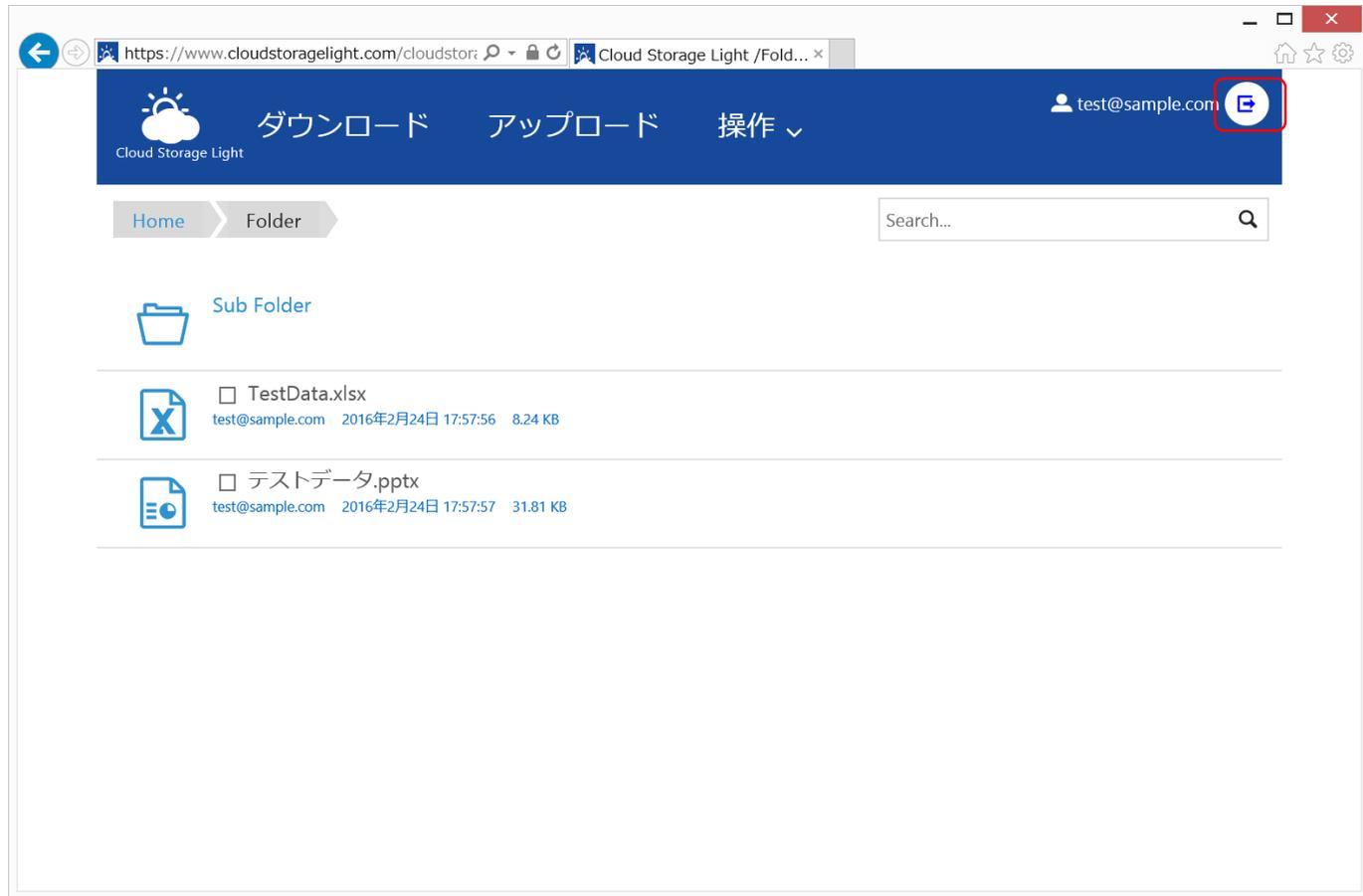
このアカウントを記憶する

[Microsoftアカウントでログイン](#)

- 「電子メール」にログインするユーザのメールアドレス、「パスワード」にパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします
 - 管理者権限を利用する場合は「管理者としてログイン」をチェックします

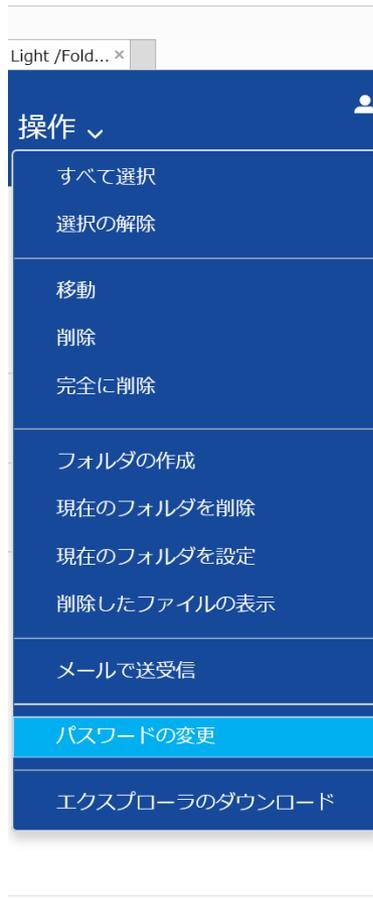
ログアウトする

- ヘッダーメニューのログアウト  をクリックします



パスワードを変更する

- ヘッダーメニューの「パスワードの変更」をクリックします。アカウントの管理ページで現在のパスワードと新しいパスワードを入力して保存をクリックします。



パスワードを忘れた場合

- ヘッダーメニューの「パスワードを忘れた場合」をクリックして、パスワードを忘れた場合で、電子メールアドレスを入力し「電子メールのリンク」をクリックします
- 届いたメールのリンクをクリックしてパスワードのリセットを行います

The image illustrates the password reset process through three stages:

- Step 1: Password Reset Request**
A browser window shows the "パスワードを忘れた場合" (Forgot Password) page. The user's email address "userx@sample.com" is entered in the "電子メール" field, and the "電子メールのリンク" (Email Link) button is highlighted with a red box.
- Step 2: Email Received**
An email screenshot shows a message from "Cloud Storage Light <support@clouds...>" with the subject "パスワードのリセット" (Reset Password). The link "こちら" (here) is highlighted with a red box, indicating where to click to proceed.
- Step 3: Password Confirmation**
A browser window shows the "パスワードのリセット" (Reset Password) page. The user's email "userx@sample.com" is entered in the "電子メール" field. The "パスワード" (Password) and "パスワードの確認" (Confirm Password) fields are filled with "*****". The "パスワードのリセット" (Reset Password) button is highlighted with a red box.

ユーザ自身が登録する

- ヘッダーメニューの「登録」をクリックし、「電子メール」、「パスワード」、「パスワードの確認」を入力し「アカウントの確認」をクリックします。
- メールが到着した後にリンクをクリックしてアカウントの確認を行います

アカウントの登録。
新しいアカウントを作成します。

電子メール userx@sample.com
パスワード
パスワードの確認

アカウントの登録

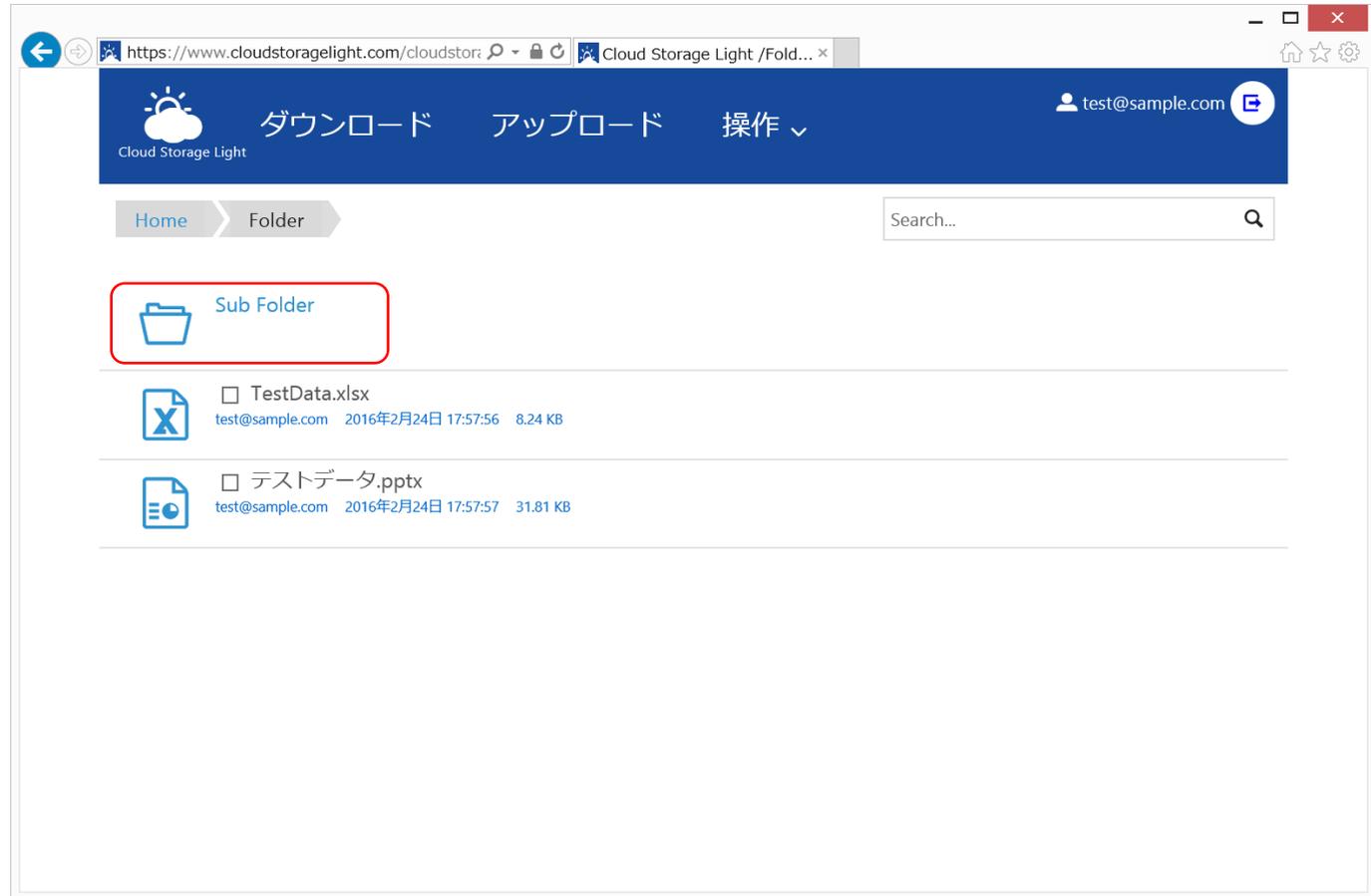
ConfirmAccount
アカウントの確認を行っていただきありがとうございます。ここをクリックしてログインしてください



ファイル・フォルダ操作

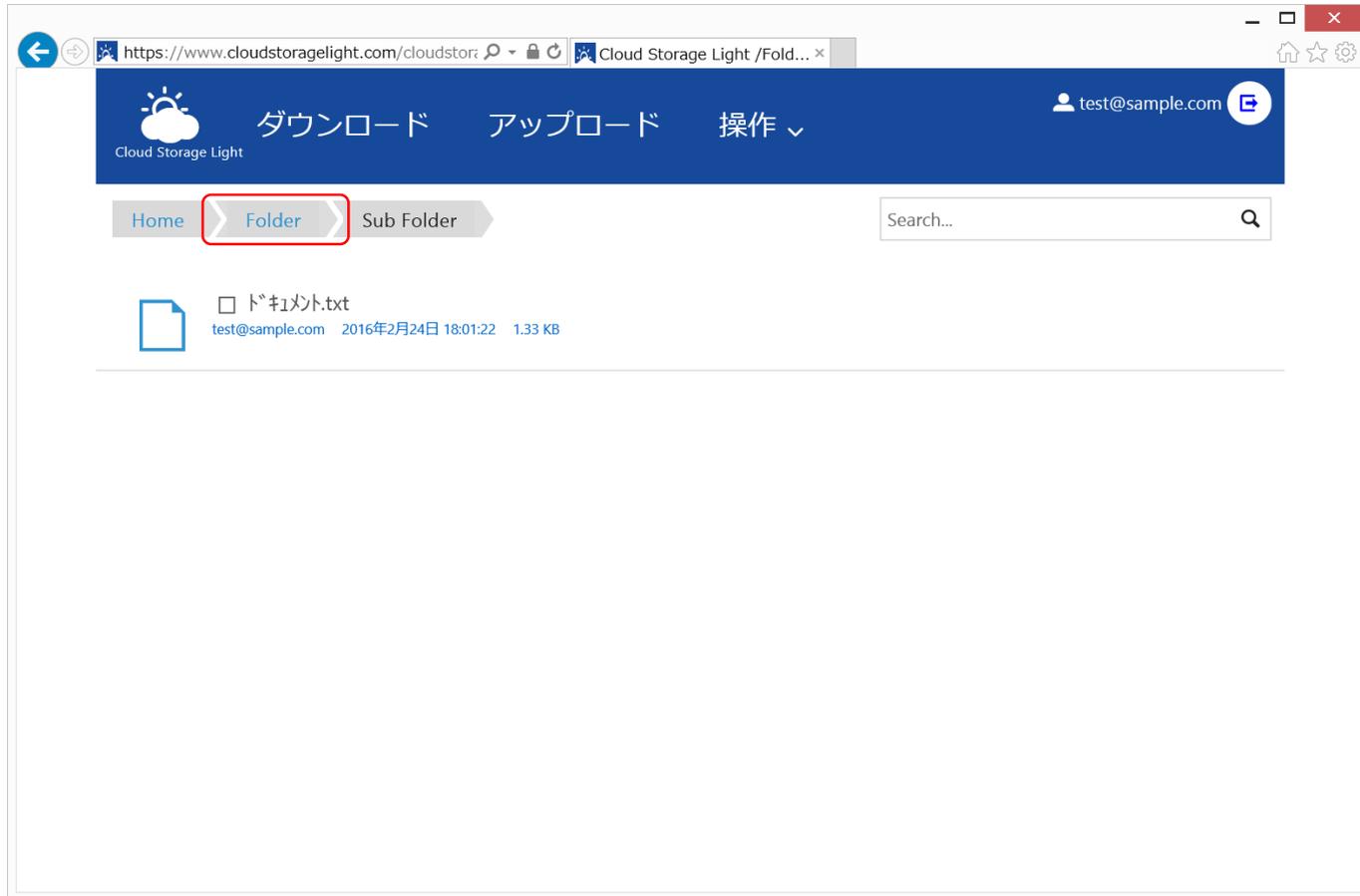
子フォルダに移動する

- ファイル・フォルダの一覧に表示されているフォルダ  をクリックします



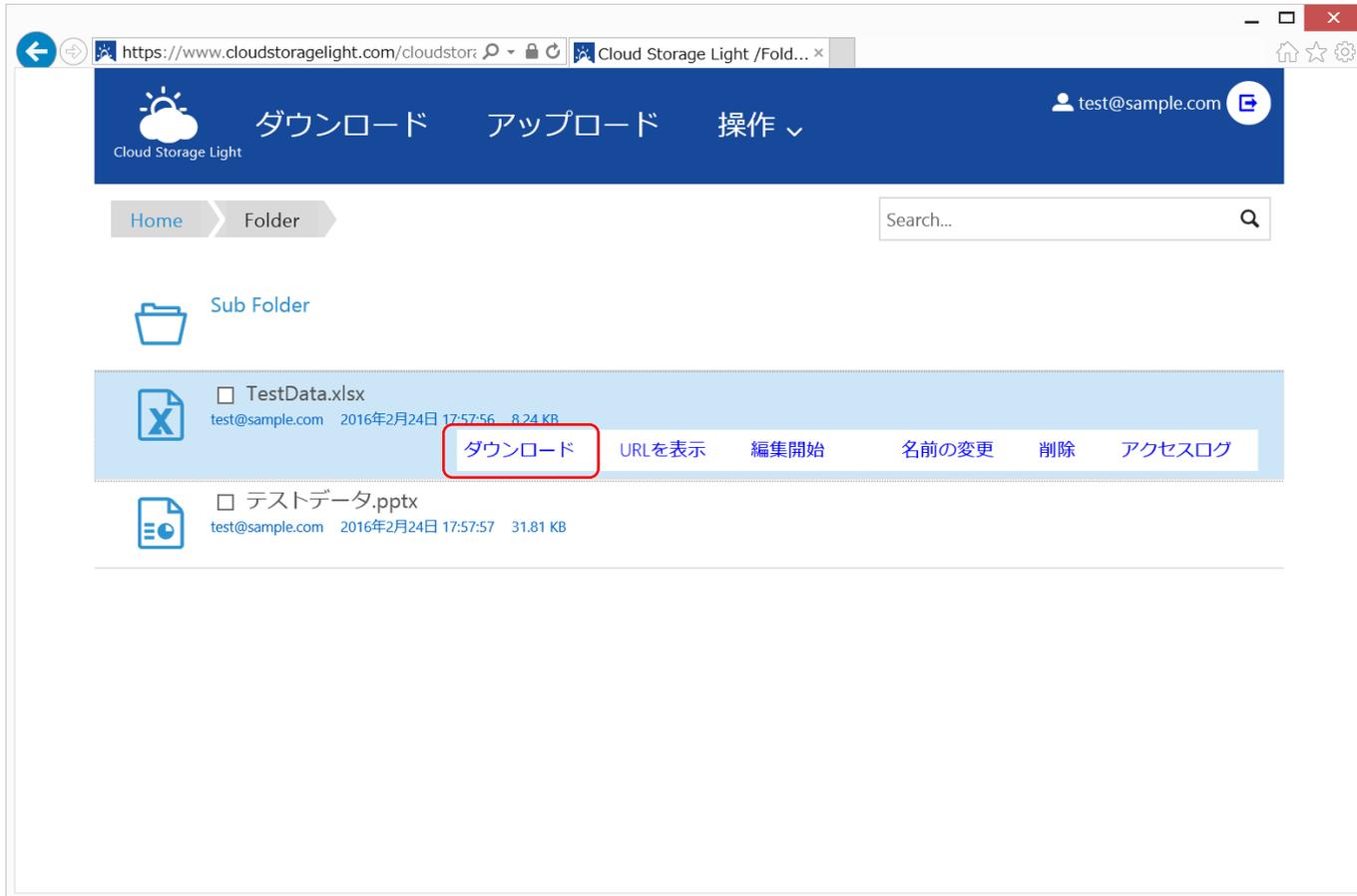
親フォルダに移動する

- フォルダ階層に表示されている親フォルダ  をクリックします



ファイルをダウンロードする ①

- ファイル・フォルダリストのファイルをクリックしファイル・メニューを表示、「ダウンロード」をクリックします。



ファイルをダウンロードする ②

- ファイル・フォルダリストのファイルのチェックボックス、ヘッダメニューの「ダウンロード」をクリックします

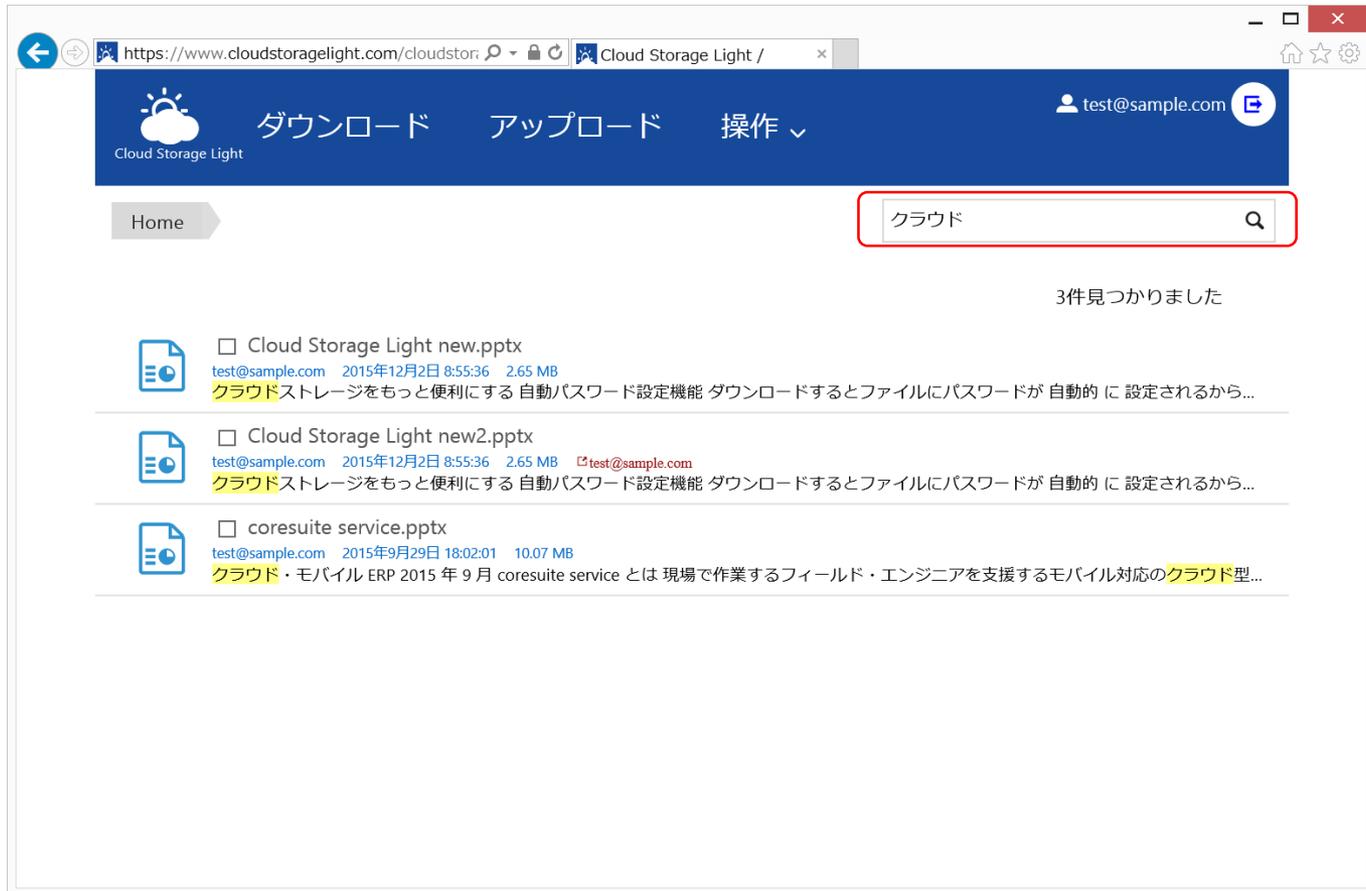


The screenshot shows a web browser window displaying the Cloud Storage Light interface. The address bar shows the URL <https://www.cloudstoragelight.com/cloudstor...>. The page header includes the Cloud Storage Light logo, a navigation menu with 'ダウンロード' (Download) highlighted in a red box, 'アップロード' (Upload), and '操作' (Actions). The user is logged in as 'test@sample.com'. The main content area shows a folder named 'Sub Folder' containing two files: 'TestData.xlsx' and 'テストデータ.pptx'. Both files have their checkboxes checked, and the file names are also highlighted with red boxes. Below the file list, there are several action links: 'ダウンロード' (Download), 'URLを表示' (Show URL), '編集開始' (Start Editing), '名前の変更' (Rename), '削除' (Delete), and 'アクセスログ' (Access Log).

- 複数ファイルのダウンロードを行うとZIPとしてダウンロードするか、それぞれをダウンロードするかを選択できます

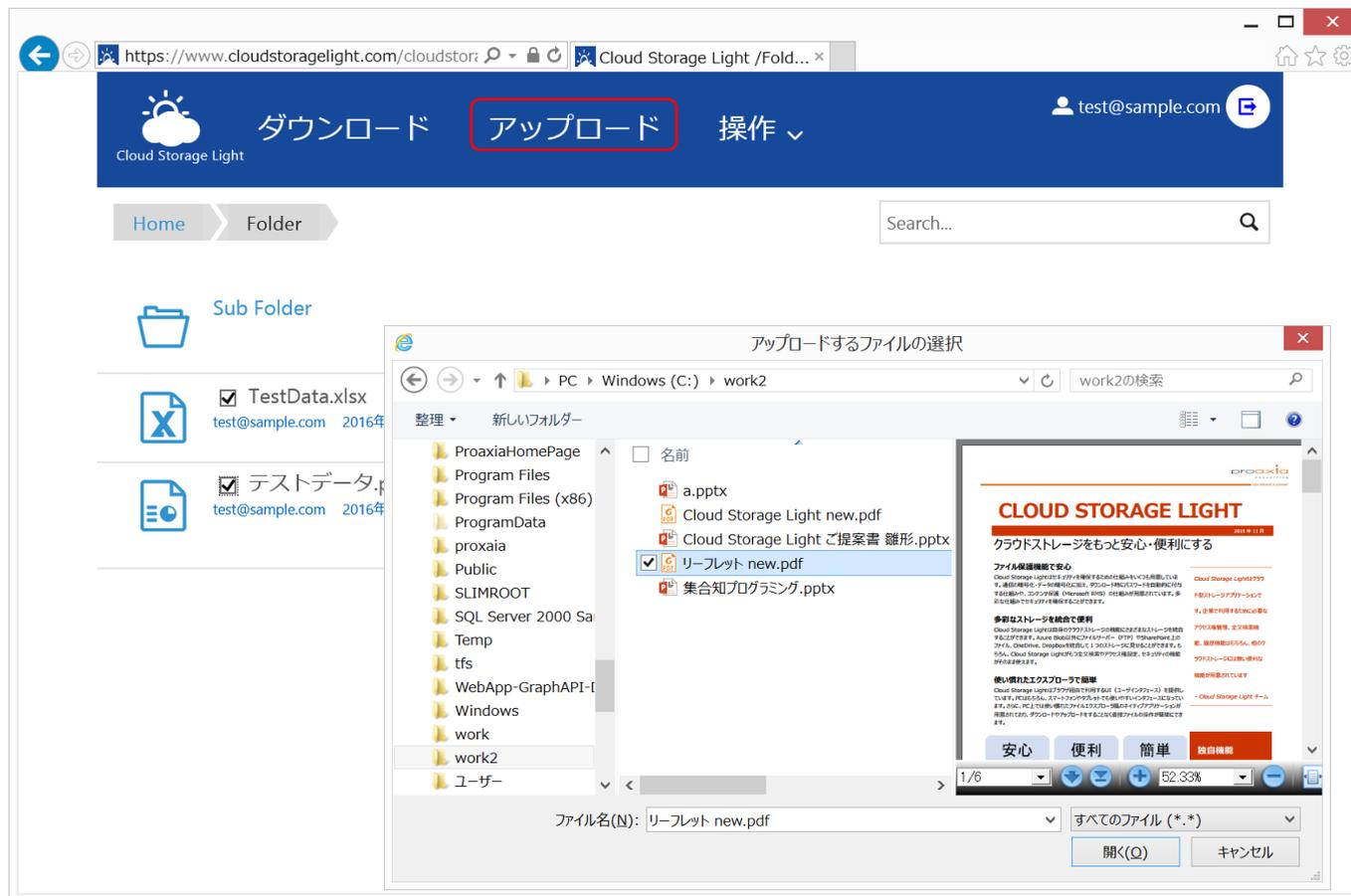
ファイルをキーワード検索する

- 検索テキストボックスにキーワードを入力して「enter」キーで検索を行います。検索結果が表示されます。



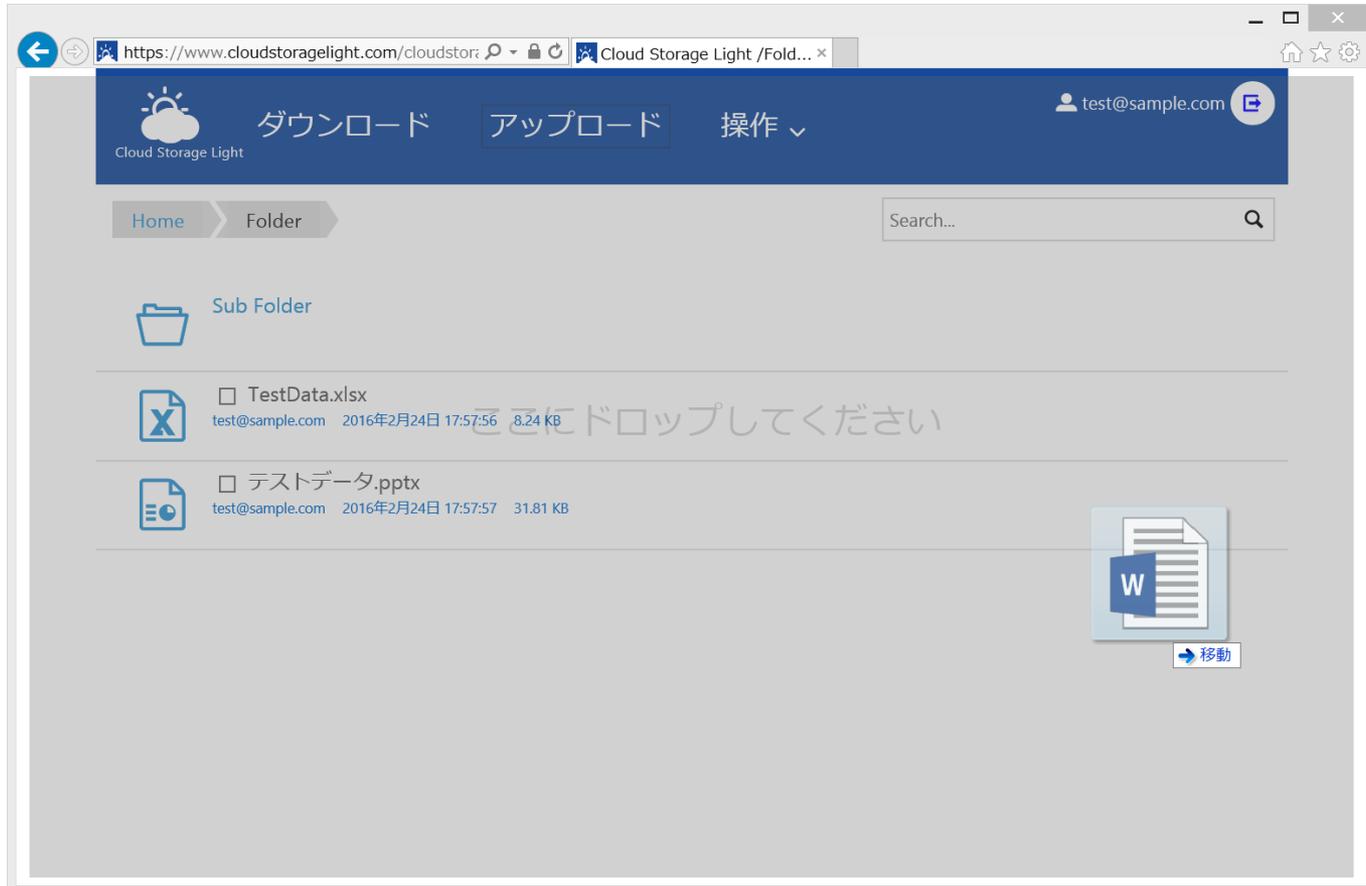
ファイルをアップロードする ①

- ヘッダメニューのアップロードをクリック後、ファイル選択しファイルをアップロードします



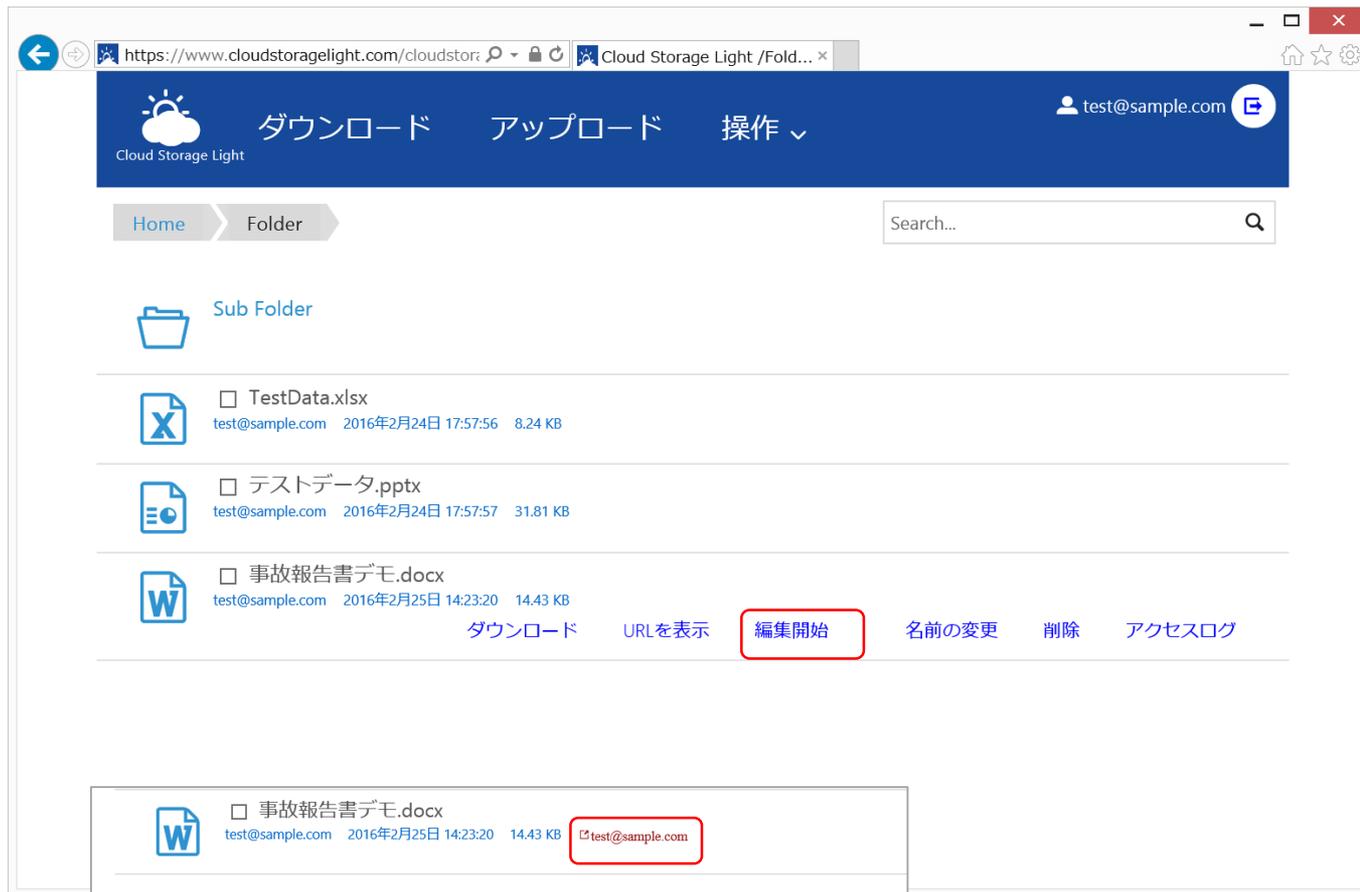
ファイルをアップロードする ②

- ファイルエクスプローラからファイルをドラッグ & ドロップしアップロードします



編集を開始する

- ファイルメニューの編集開始をクリックし、ファイルをロックして編集を開始します。ファイルをロックすると他のユーザからの更新を禁止できます



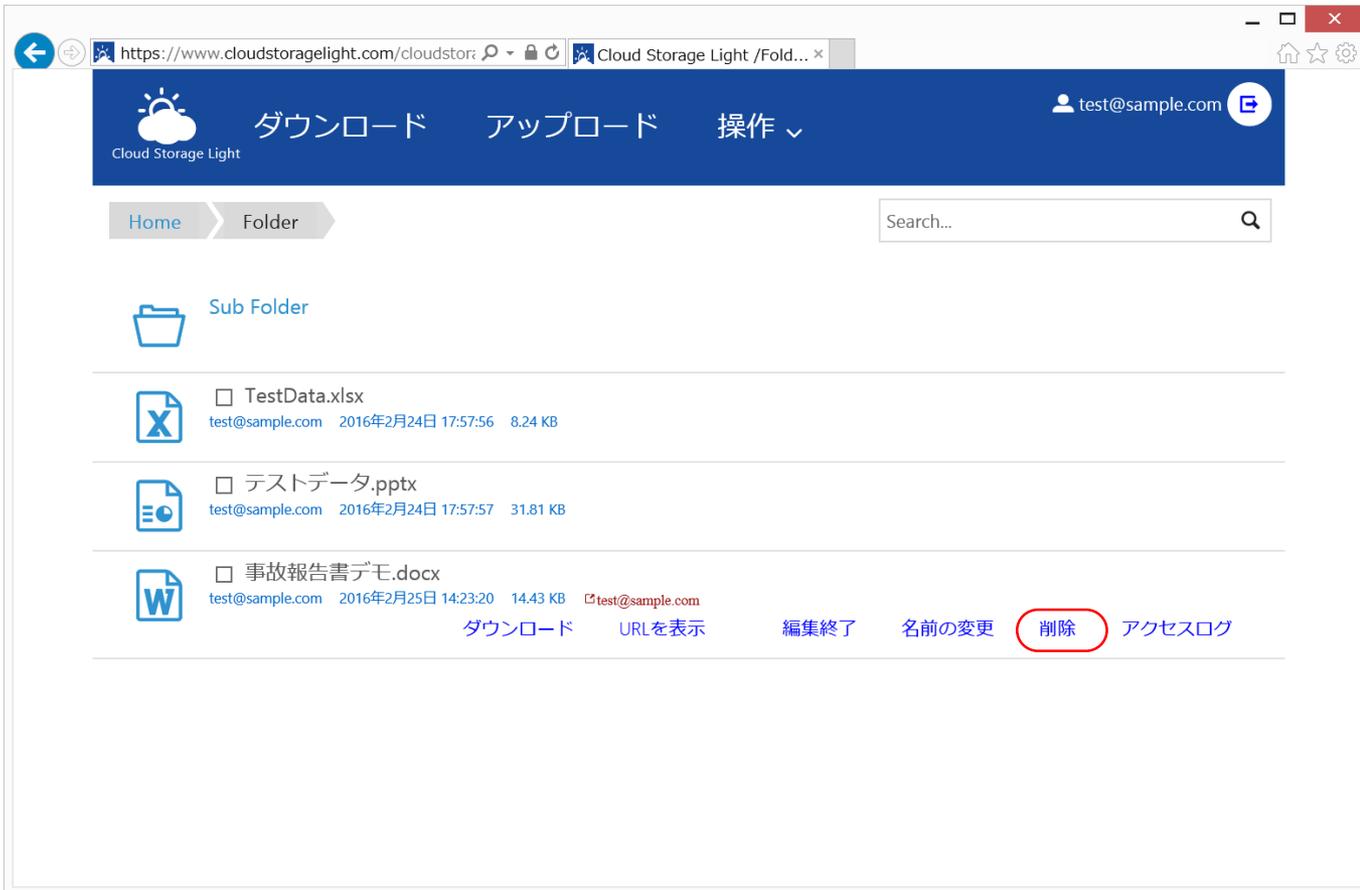
編集を終了する

- ファイルメニューの編集終了をクリックし、編集を終了します。ファイルのロックを解除することで他のユーザからの更新を可能にします



ファイルを削除する

- ファイルメニューの「削除」をクリックし、削除ダイアログ確認後にファイルを削除します。



ファイルを完全に削除する

- ファイルメニューの「完全に削除」をクリックし、削除ダイアログ確認後にファイルを履歴も含めて削除します。

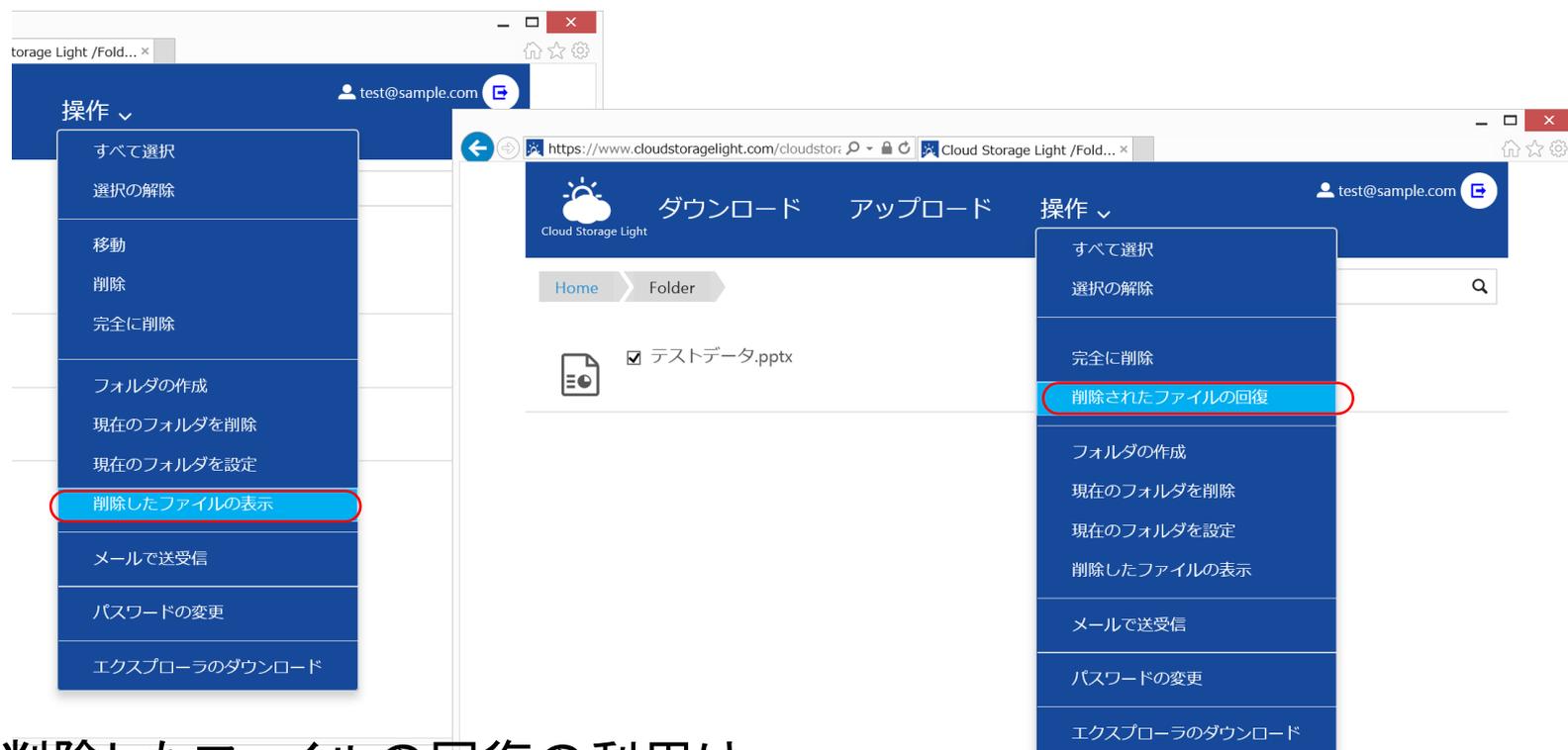


The screenshot shows the Cloud Storage Light web interface. The browser address bar displays the URL <https://www.cloudstoragelight.com/cloudstor...>. The page header includes the Cloud Storage Light logo, navigation links for 'ダウンロード' (Download), 'アップロード' (Upload), and '操作' (Actions), and a user profile for 'test@sample.com'. The main content area shows a folder view with a search bar and a list of files. The file 'テストデータ.pptx' is selected, and its action menu is open, with the '完全に削除' (Delete Permanently) option highlighted in a red circle. Other options in the menu include 'ダウンロード', 'URLを表示', '編集開始', '名前の変更', '削除', '履歴', and 'アクセスログ'.

完全に削除の利用は、該当ファイルのフォルダが履歴保存がONになっている場合のみです。完全に削除した場合、履歴を含めて全て削除するため、削除したファイルの回復ができなくなります。

削除したファイルの回復

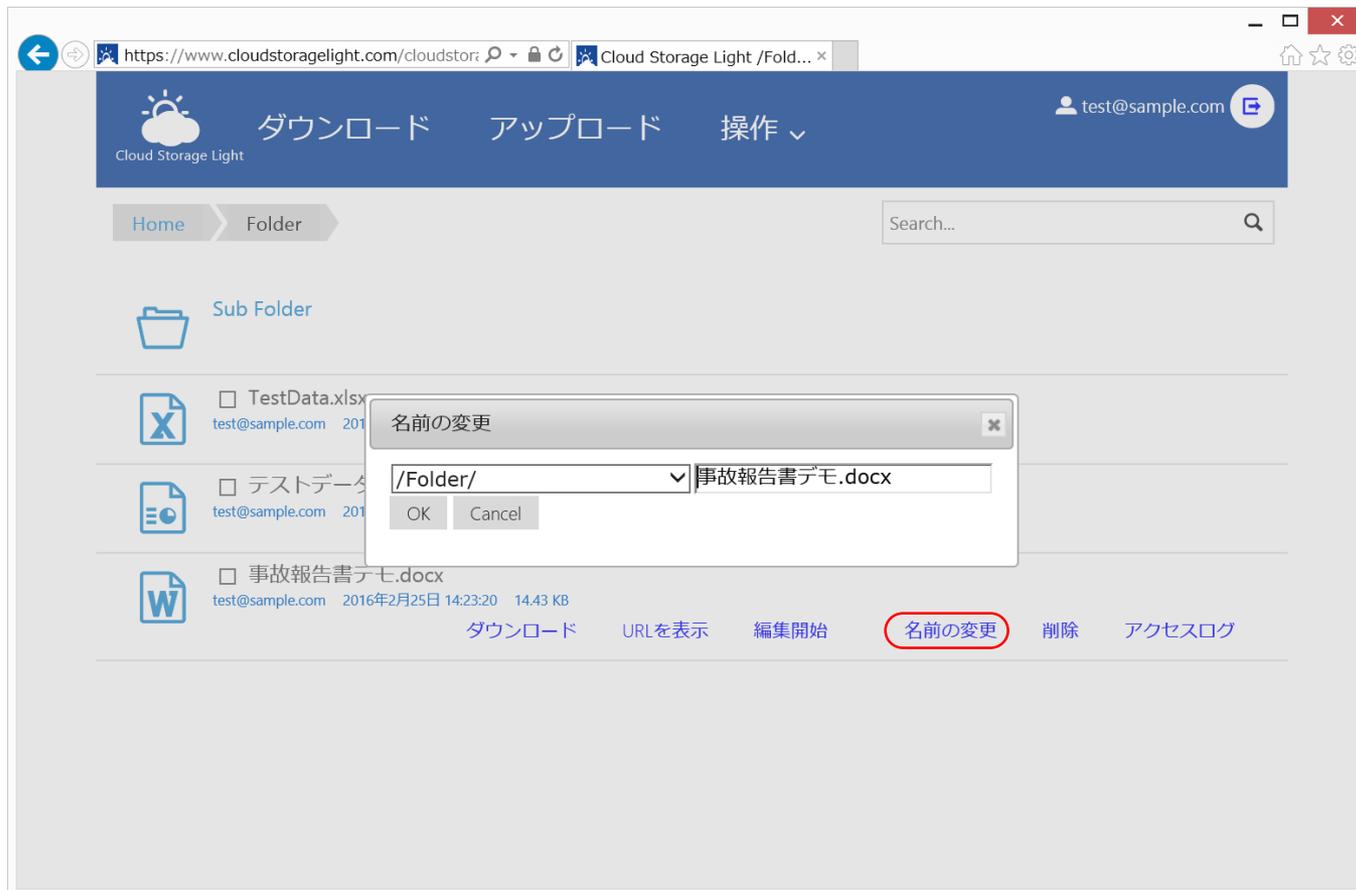
- ヘッダーメニューの「操作」-「削除したファイルの表示」をクリックを行い、回復可能なファイルを一覧を表示します。その中から回復したいファイルを選択してヘッダーメニューの「操作」-「削除したファイルの回復」をクリックしてファイルを回復します



削除したファイルの回復の利用は、
該当ファイルのフォルダが履歴保存がONになっている場合のみです。

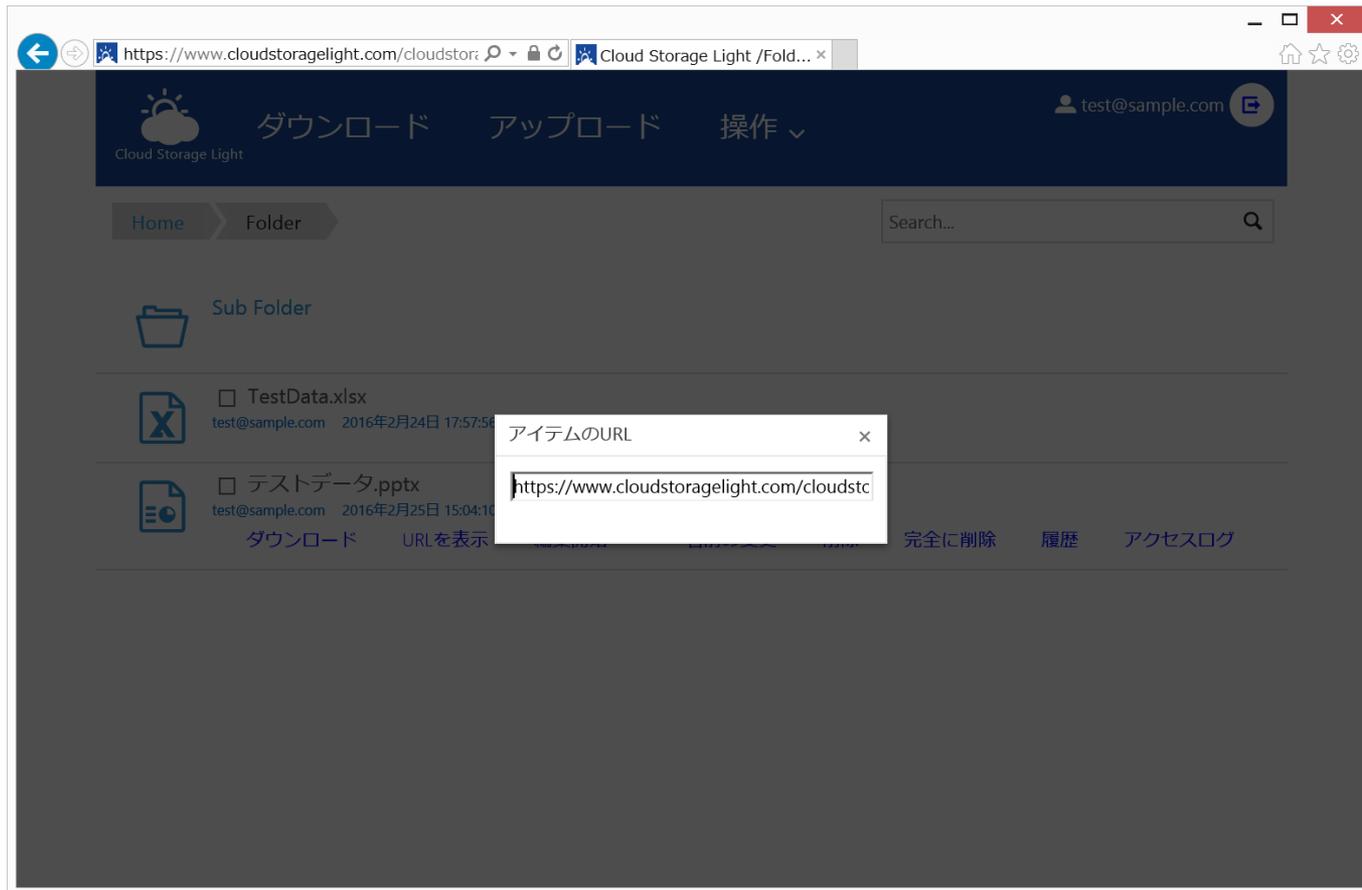
ファイルの名前を変更する

- ファイルメニューの「名前の変更」をクリックし、名前の変更ダイアログに変更後の名前を入力してOKをクリックすると名前が変更されます



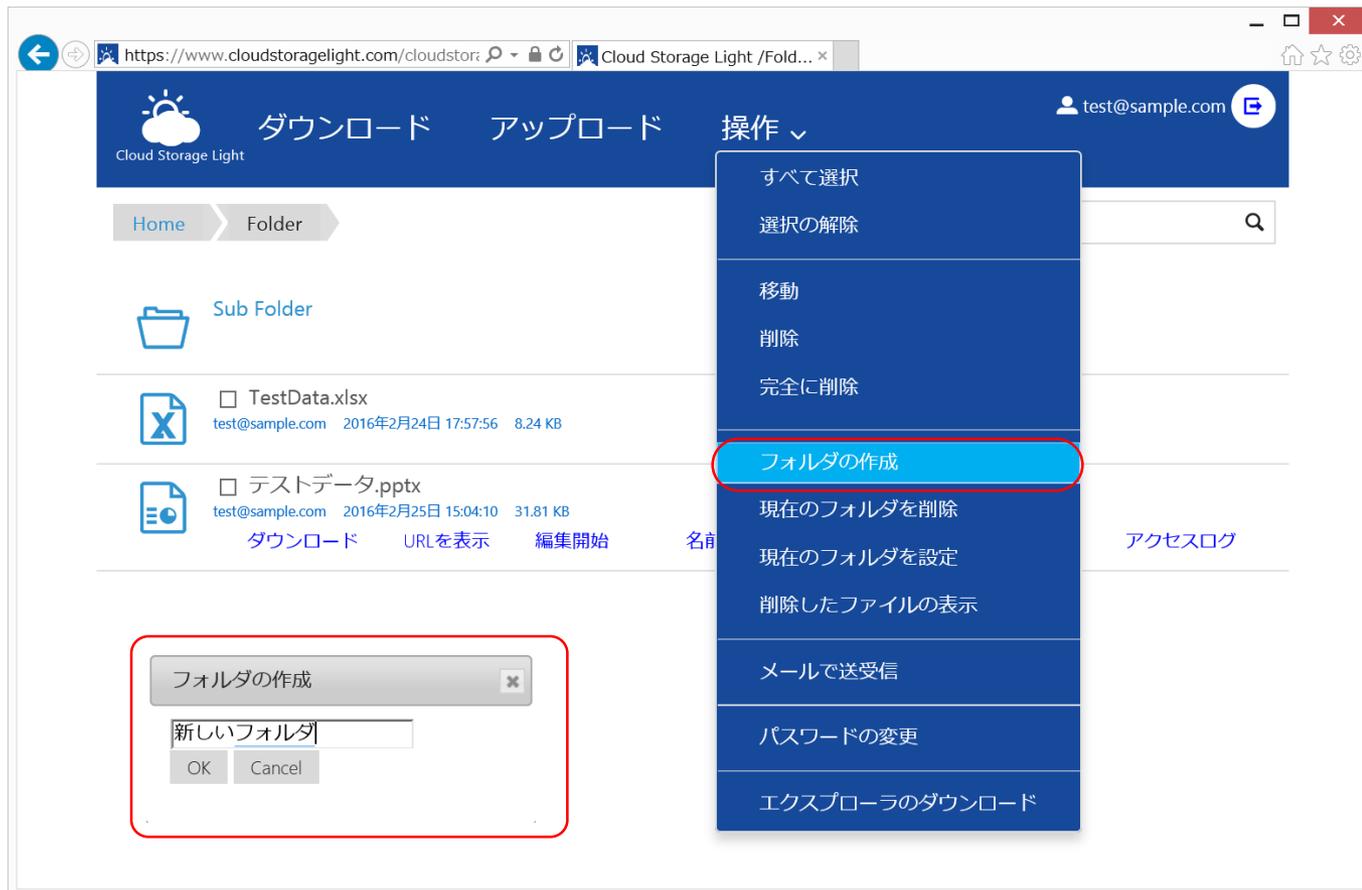
ファイルのURLを取得する

- ファイルメニューの「URLを表示」をクリックすると該当ファイルのURLを取得できます。他のユーザに資料のリンク先を伝える場合などに利用します



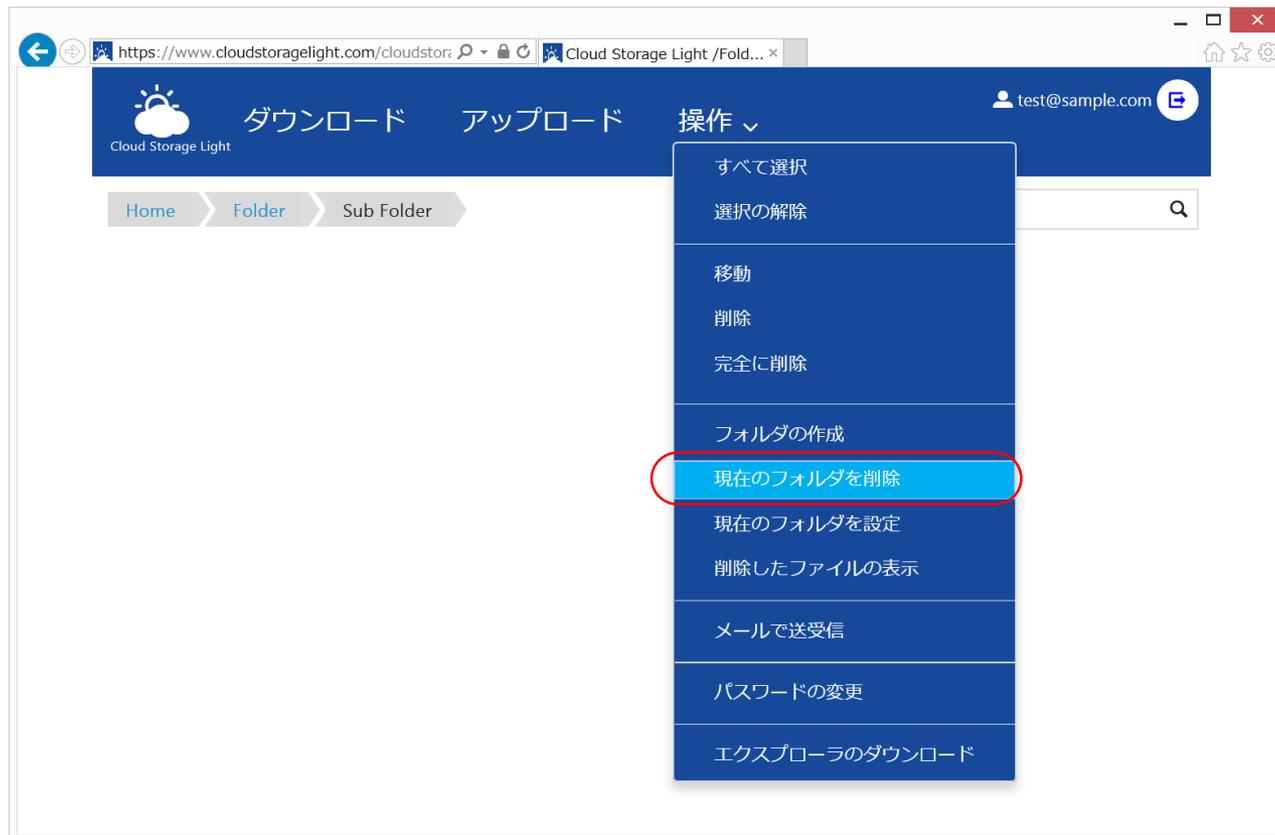
フォルダを作成する

- ヘッダーメニューの「操作」-「フォルダの作成」をクリックし、フォルダの作成ダイアログを表示します。作成するフォルダの名前を入力して「OK」をクリックします



フォルダを削除する

- 注意: フォルダを削除するためには事前にフォルダに含まれるファイル・フォルダを全て削除する必要があります
- ヘッダーメニューの「操作」-「現在のフォルダを削除」をクリックし、確認ダイアログでOKをクリックして現在のフォルダを削除します



フォルダを設定する

- ヘッダーメニューの「操作」-「現在のフォルダを設定」をクリックし、ダイアログを表示します

The screenshot shows the Cloud Storage Light web interface. The header menu is open, and the '操作' (Action) dropdown is visible. The '現在のフォルダを設定' (Set current folder) option is highlighted with a red circle. A dialog box titled '現在のフォルダを設定' (Set current folder) is open, showing a table for setting permissions for various users and groups.

有効	所属グループ	読み込み権限	書き込み権限	上書き権限	フォルダ設定権
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	指定したユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ユーザを指定してください				
<input type="checkbox"/>	その他のユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	インターネット公開	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Buttons: 保存 (Save), キャンセル (Cancel)

グループにアクセス権を設定する

- 所属グループに対象のグループ名を入力し各種権限のチェックボックスをONし「保存」をクリックします
 - グループは管理者のみがユーザ設定で作成できます

現在のフォルダを設定

アクセス権 詳細

有効	所属グループ	読み込み権限	書き込み権限	上書き権限	フォルダ設定権
<input checked="" type="checkbox"/>	sales	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	指定したユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ユーザを指定してください				
<input type="checkbox"/>	その他のユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	インターネット公開	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

保存 キャンセル

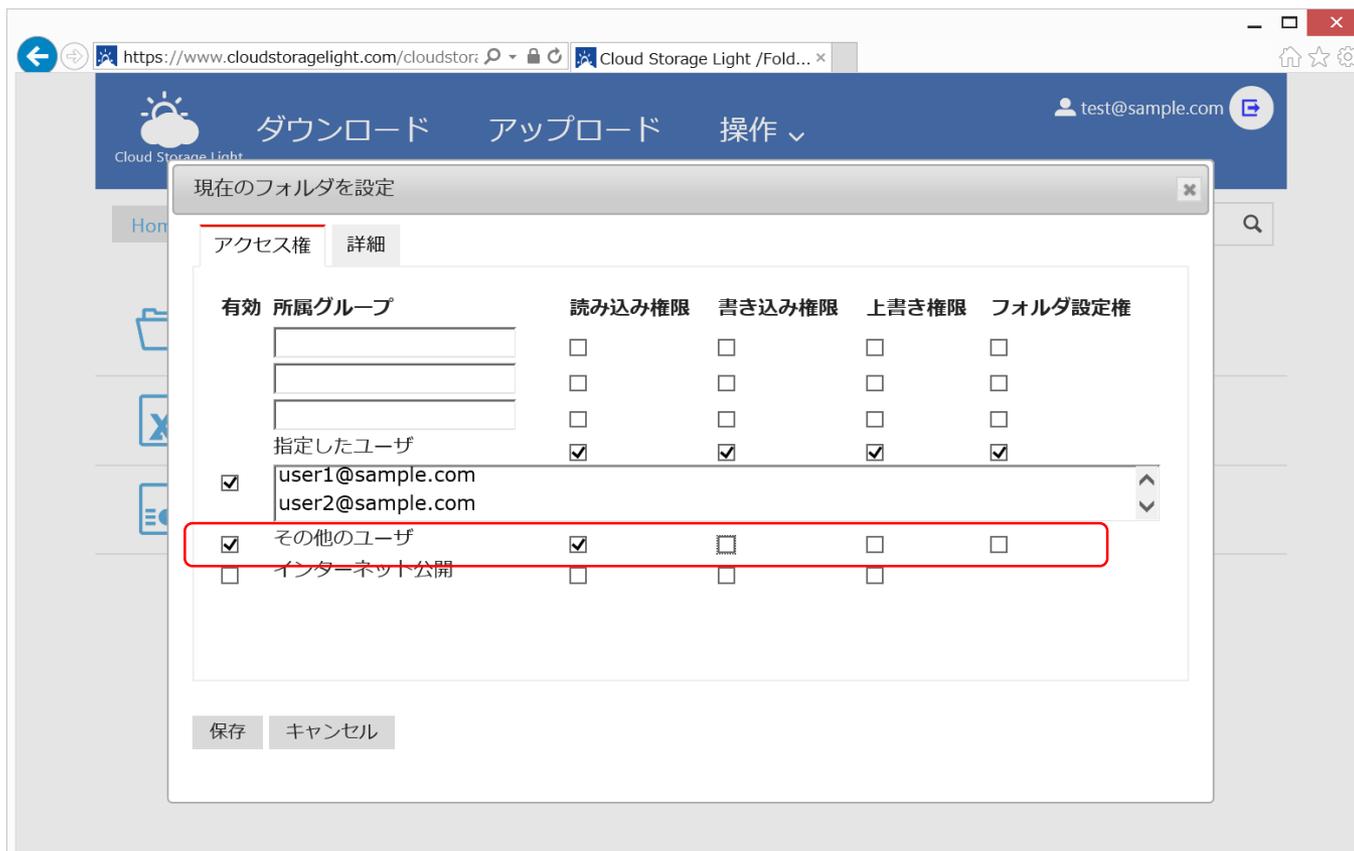
特定のユーザ群にアクセス権を設定する

- 指定したユーザにアクセス権を設定するユーザのメールアドレスを入力し各種権限のチェックボックスをONし「保存」をクリックします
 - 特定フォルダ用のグループを作成する場合は「指定したユーザ」にユーザを設定してアクセス権を設定する方法が便利です



その他のユーザにアクセス権を設定する

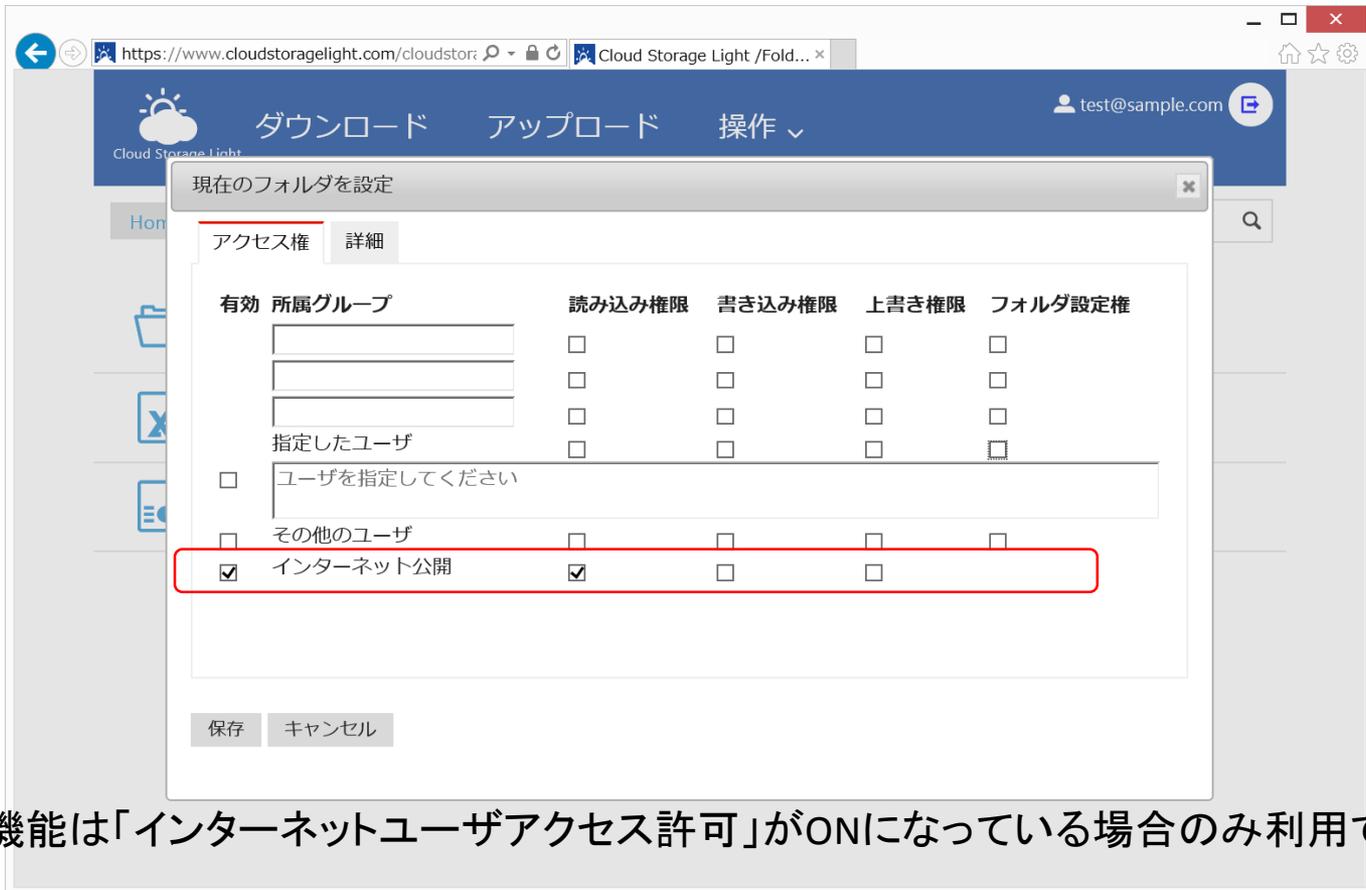
- その他のユーザとは認証されたユーザで多くの場合社内ユーザ全員になります。その他のユーザのチェックボックスをON、各種権限のチェックボックスをONし「保存」をクリックします



- 権限を読み込みだけに制限する場合、読み込み権限のみを有効、あるいはアクセスできないようにする場合は有効のチェックボックスのみONをすることで読み書きできないようになります

フォルダをインターネットに公開する

- インターネット公開のチェックボックスをON、各種権限のチェックボックスをONし「保存」をクリックします
 - インターネット公開を有効にすると社外ユーザのアクセスが可能になります



The screenshot shows the '現在のフォルダを設定' (Set Current Folder) dialog box in the Cloud Storage Light interface. The dialog has two tabs: 'アクセス権' (Access Rights) and '詳細' (Details). The 'アクセス権' tab is active, displaying a table of permissions. The 'インターネット公開' (Internet Public) checkbox is checked and highlighted with a red box. The table also shows checkboxes for '読み込み権限' (Read Permission), '書き込み権限' (Write Permission), '上書き権限' (Overwrite Permission), and 'フォルダ設定権' (Folder Settings Permission).

有効	所属グループ	読み込み権限	書き込み権限	上書き権限	フォルダ設定権
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	指定したユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ユーザを指定してください				
<input type="checkbox"/>	その他のユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	インターネット公開	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

Buttons: 保存 (Save), キャンセル (Cancel)

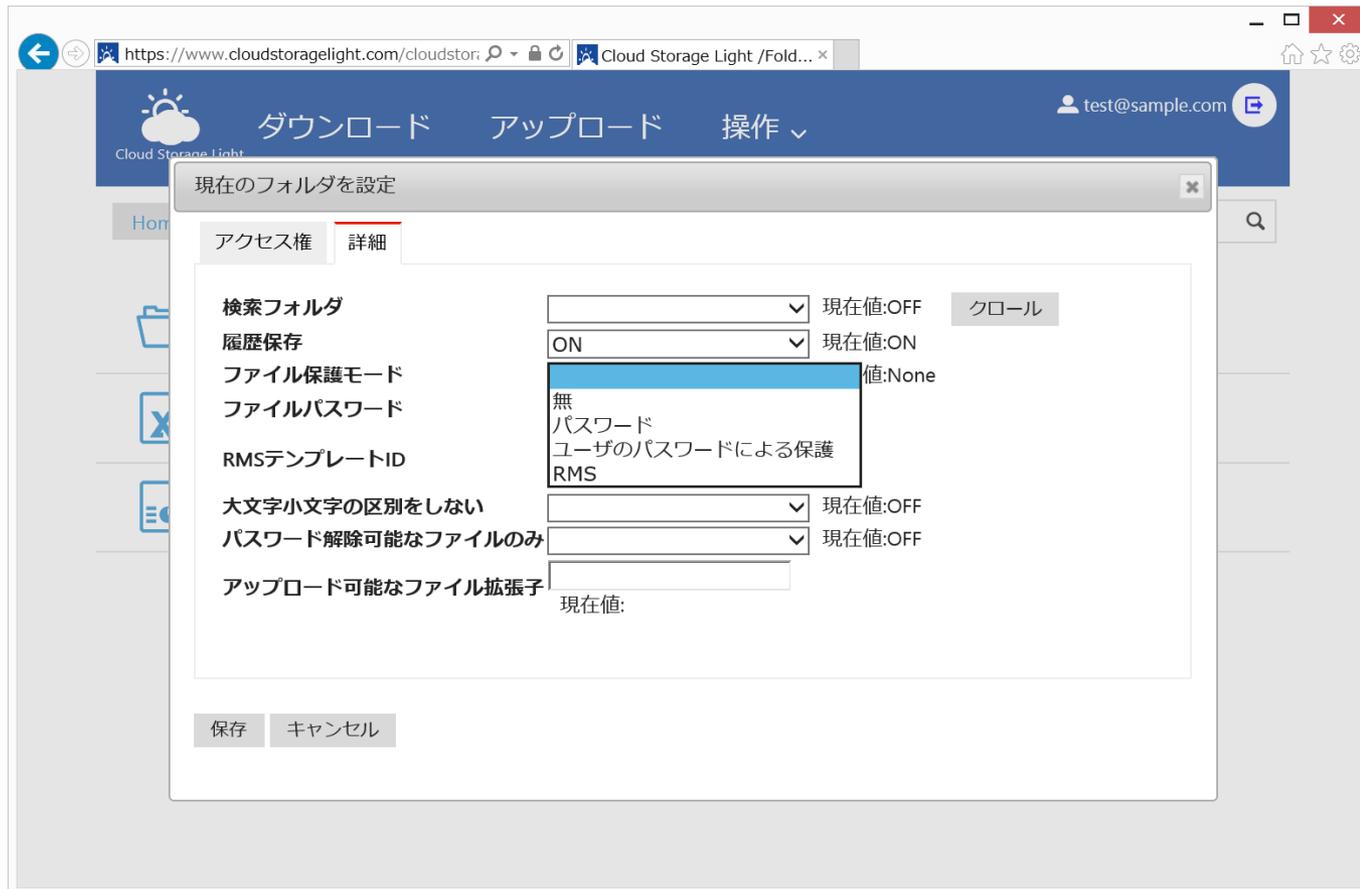
- この機能は「インターネットユーザアクセス許可」がONになっている場合のみ利用できません

操作に必要なアクセス権

	読み込み権限	書き込み権限	上書き権限	フォルダ設定権
ファイルの表示	○			
ファイルのダウンロード	○			
ファイルのアップロード		○	△(存在する場合)	
ファイル名の変更		○	○	
ファイルの移動		○	○	△(ファイル保護モードが有効な場合に制限)
ファイルの削除		○	○	
フォルダの作成		○		
フォルダの削除			○	○
削除したファイルの表示				○
削除したファイルの回復		○	○	○
アクセス履歴の表示				○
フォルダの設定				○

ファイルの保護モードを設定する

- ファイル保護モードを指定して「保存」をクリックします。
 - ダウンロード時に行うパスワード保護などを設定します

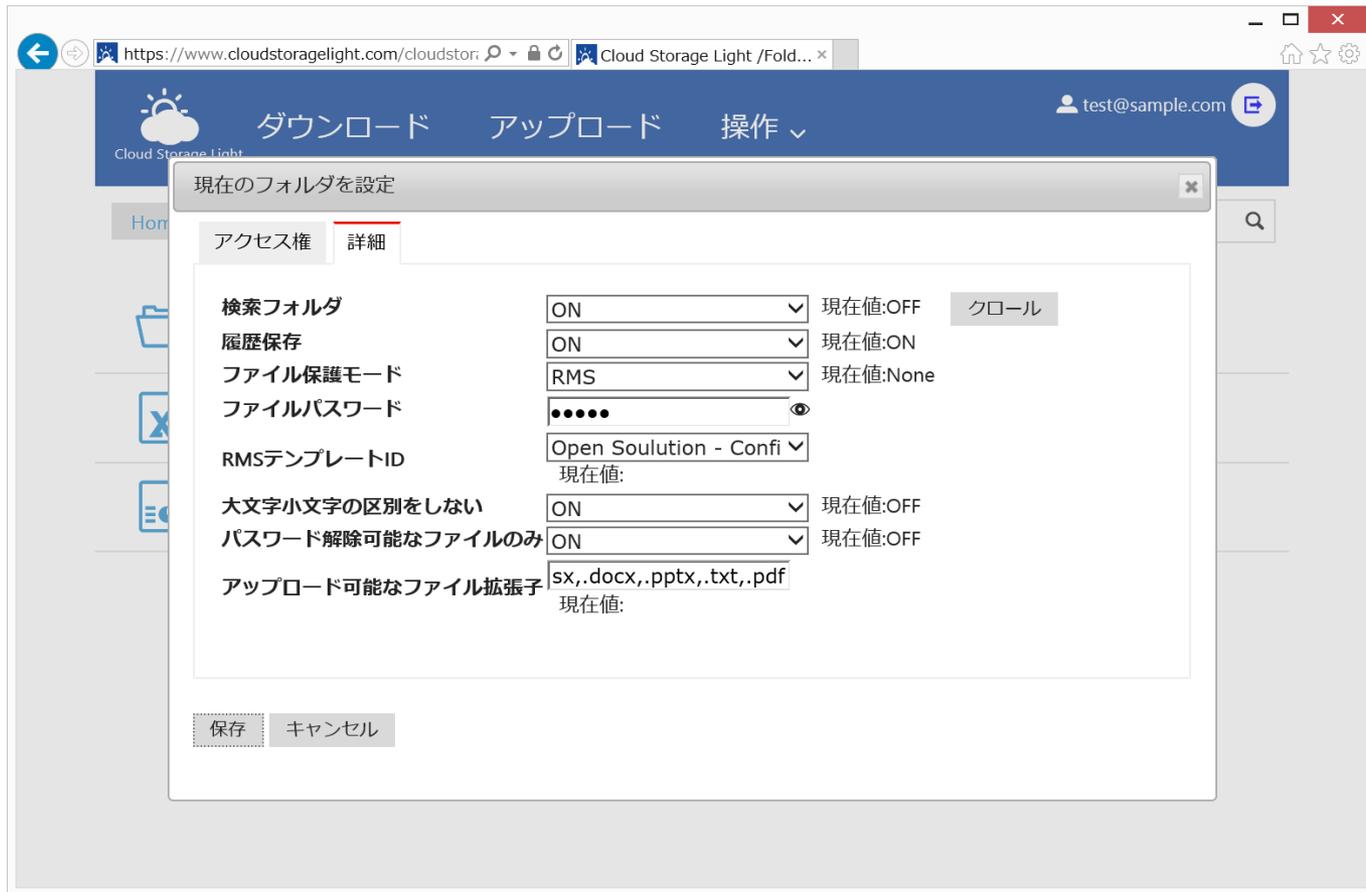


ファイル保護モード

保護モード	説明
無	特別な保護処理を行いません 保存されたファイルをそのままダウンロードします
パスワード	フォルダに設定されたパスワードを利用してファイルをパスワード保護します
ユーザのパスワードによる保護	ユーザがログイン時に利用するパスワードでファイルをパスワード保護します。ユーザのパスワードが登録されていない場合はフォルダに設定されたパスワードで保護されます
RMS	Azure AD RMSによってファイルを保護します。RMSテンプレートIDでテンプレートを指定します

フォルダの詳細を設定する

- フォルダの詳細の各項目に値を設定し「保存」をクリックします
 - 設定値が空欄の場合は、親などの上位フォルダの設定が引き継がれます。
 - 現在の設定は現在値に表示されています。

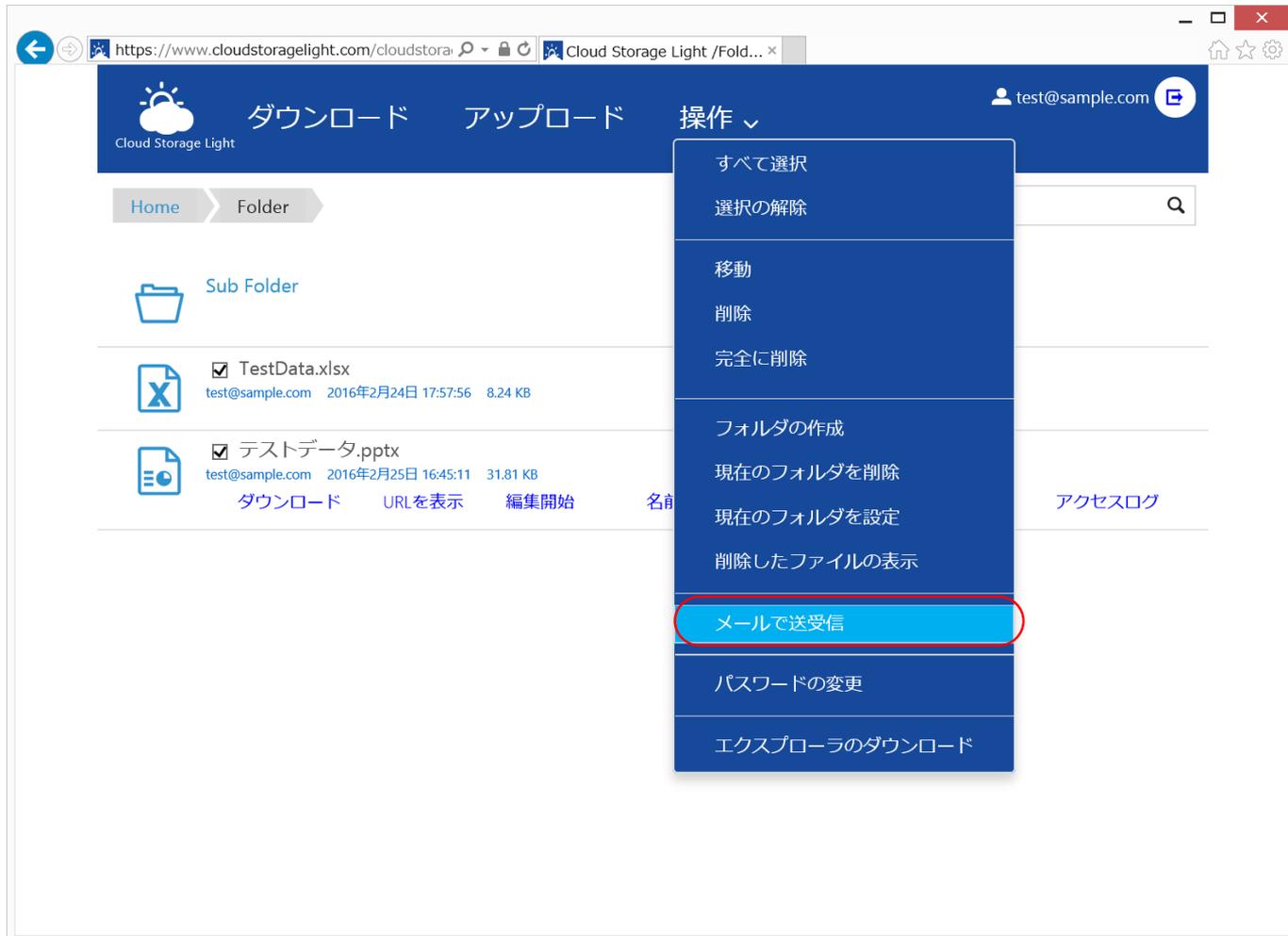


フォルダ設定項目

項目	説明	初期値
検索フォルダ	フォルダのファイルを全文検索対象にするか OFFになっている場合、全文検索対象外になり、検索用のインデックスも作成されません。検索をONにしても既存のファイルに対して自動的に検索インデックスは作成されないためクローラを実行する必要があります	空欄
履歴保存	ファイルの履歴機能を有効化指定 この機能を有効すると複数の世代のファイルが履歴保存されます。過去にアップロードされたファイルの復元や削除されたファイルの回復が可能になります	空欄
ファイル保護モード	ファイルのダウンロード時の保護モード指定 この機能を有効にするとファイルをダウンロードするときに自動的にファイルを保護することができます	空欄
ファイルパスワード	ファイル保護モードで利用するパスワードを指定 OfficeファイルやZIPのパスワードに設定されます	空欄
RMSテンプレートID	ファイル保護モードで利用するRMSのテンプレートIDを指定しています	空欄
大文字小文字の区別をしない	フォルダ内のファイル名の大文字・小文字の区別有無を指定 Azure Blobは大文字・小文字を区別可能ですが、SharePointのドキュメントライブラリやWindowsのファイルサーバは区別しません。ハブ機能で統合した場合は適切に設定する必要があります	空欄
パスワード解除可能なファイルのみ	ファイル保護モードが有効な場合に、アップロードされたファイルの保護が解除できない場合にアップロードを拒否するかを指定	空欄
アップロード可能なファイル拡張子	アップロード可能なファイルの拡張子を指定 複数ある場合はカンマで区切ります。例).xls,.txt,.ppt	空欄

メールで送受信する

- ファイル・フォルダリストのファイルのチェックボックスし、ヘッダメニューの「メールで送受信」をクリックします



メールで送受信する

- 送信ファイルを確認し、「宛先」・「タイトル」・「メッセージ」などを入力して「送信」をクリックします

The screenshot shows the 'メールで送受信' (Send/Receive via Email) dialog box in the Cloud Storage Light web interface. The dialog is titled 'メールで送受信' and contains the following fields and options:

- 宛先** (Recipient): user1@sample.com; user2@sample.com
- BCCで送信** (Send via BCC):
- タイトル** (Title): 資料送付のお知らせ
- パスワード** (Password): [Empty field]
- 有効期限** (Expiration Date): 2016/03/11
- リマインダ回数** (Reminder Count): [Empty field]
- 相手からのファイルを受信** (Receive files from recipient): 利用しない (dropdown menu)
- 送信ファイル** (Files to send):
 - TestData.xlsx
 - テストデータ.pptx
- メッセージ** (Message):

プロジェクトの資料をお送りしますのでよろしくお願ひします。
ファイルをダウンロードするためには以下のリンクをクリックしてください

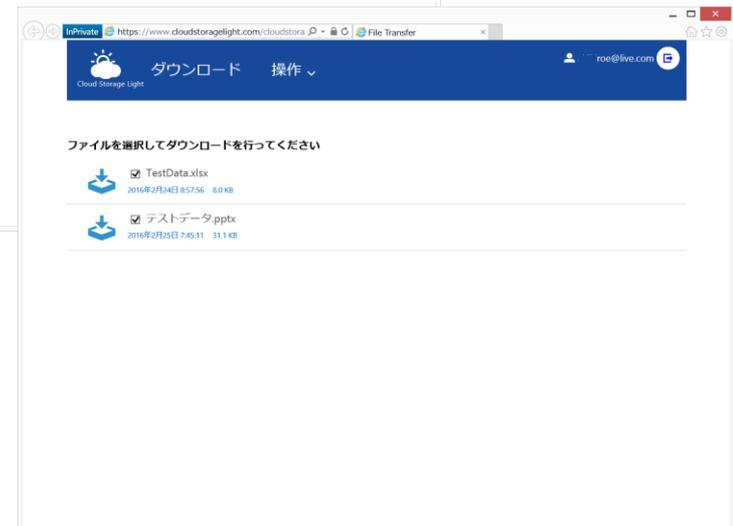
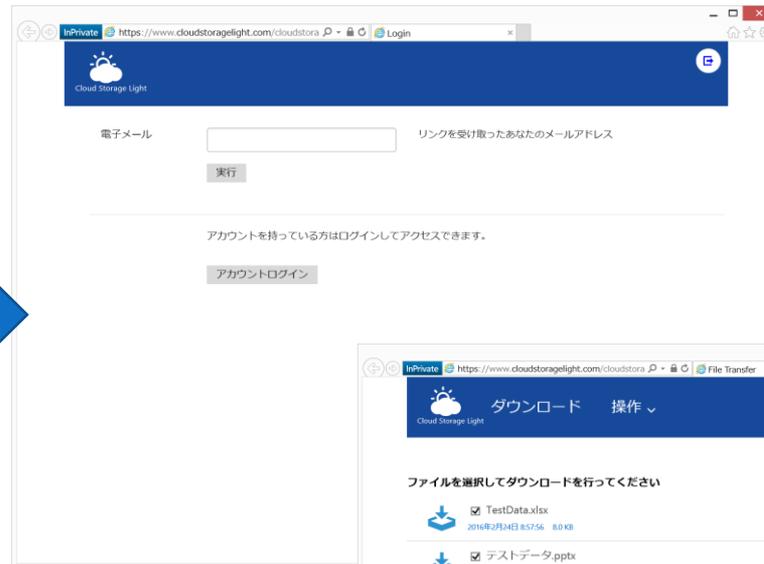
[https://www.cloudstoragelight.com/cloudstorage/\(test001\)/t/FileTransfer/8aa48197-ba47-](https://www.cloudstoragelight.com/cloudstorage/(test001)/t/FileTransfer/8aa48197-ba47-)
- 送信** (Send) button and **キャンセル** (Cancel) button

メールで送受信

項目	説明	必須
宛先	送信先のメールアドレス。複数の送信先を指定する場合はセミコロン(;)を区切ります	○
BCCで送信	宛先のメールアドレスをTOではなくBCCに指定して送信します	
タイトル	メールのタイトル	○
パスワード	ダウンロードする際に指定するパスワードを指定します	
有効期限	ダウンロードが可能な有効期間。既定は10日後。	
リマインダ回数	リマインダメールの送信を指定します。1から5回で有効期限までに等間隔に指定回数分メールを送信します	
相手からのファイルを受信	送信先のユーザからアップロードされたファイルを受け取るか指定。 現在のフォルダを指定した場合 [元のファイル名]_[メールアドレス].[元のファイルタイプ]の形式で現在フォルダに保存されます。ユーザ毎のフォルダを指定した場合、[メールアドレス]のサブフォルダに保存されます	
送信ファイル	送信するファイル一覧	
メッセージ	送信メールの内容	

メールで送受信（受信者）

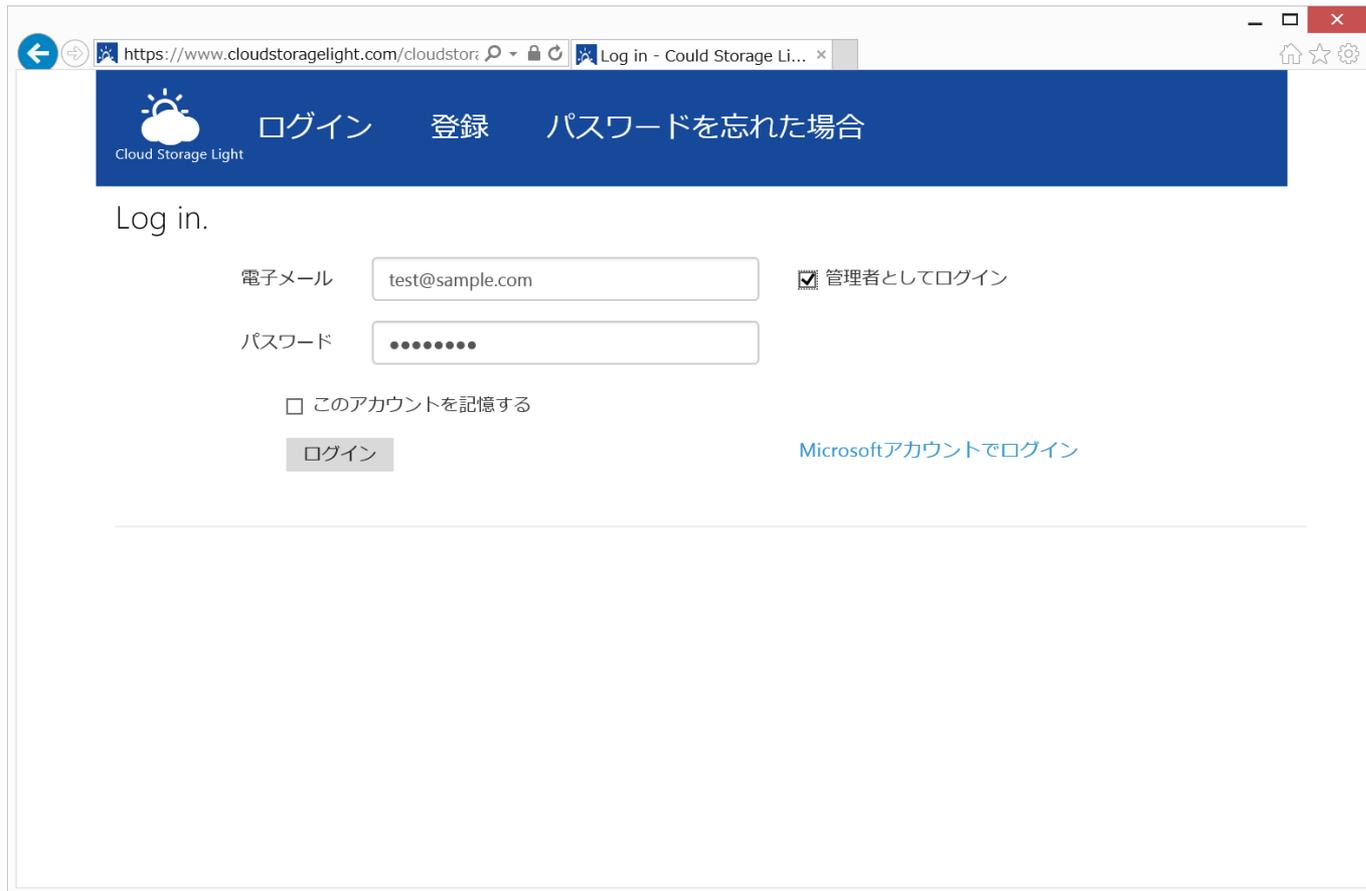
- メールが届いた受信者はメールアドレスを入力してログインをダウンロードをすることができます。
 - 相手のユーザがダウンロードすると送信者にダウンロードされた旨のメールが送信されます



管理者作業

管理者権限でログインする(管理者)

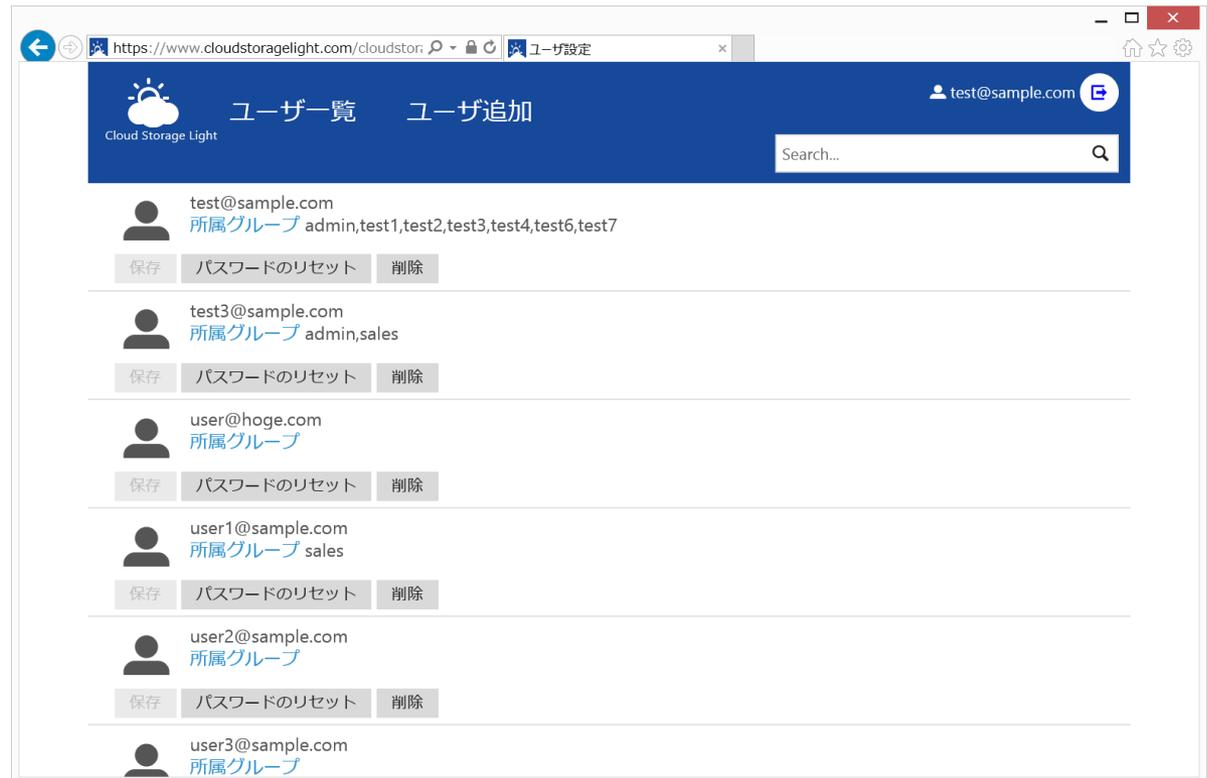
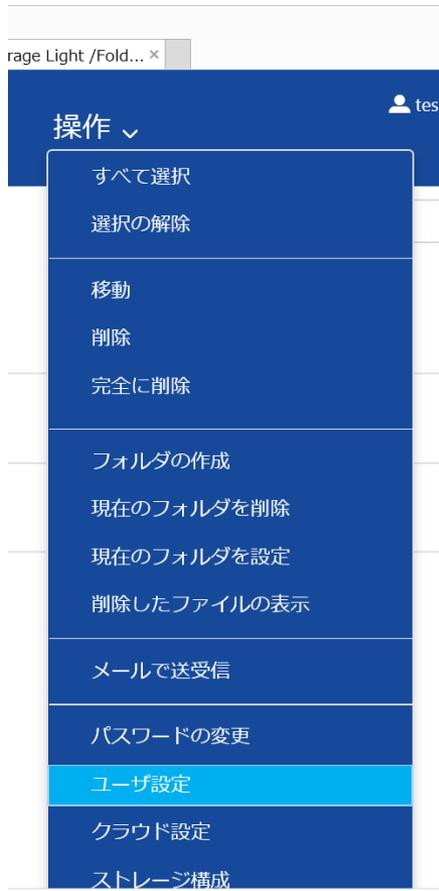
- ログインを行う際に「管理者としてログイン」をONにします
 - 管理者権限を持っていたとしても、ONにしないと管理者向けの機能を利用することができません



The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.cloudstoragelight.com/cloudstor:>. The page header includes the Cloud Storage Light logo and navigation links for 'ログイン' (Login), '登録' (Sign up), and 'パスワードを忘れた場合' (Forgot password). The main content area is titled 'Log in.' and contains a login form. The form has two input fields: '電子メール' (Email) with the value 'test@sample.com' and 'パスワード' (Password) with masked characters. A checkbox labeled '管理者としてログイン' (Log in as administrator) is checked. Below the password field is an unchecked checkbox for 'このアカウントを記憶する' (Remember this account). A 'ログイン' (Login) button is positioned below the 'Remember account' checkbox. To the right of the login button is a link for 'Microsoftアカウントでログイン' (Log in with Microsoft account).

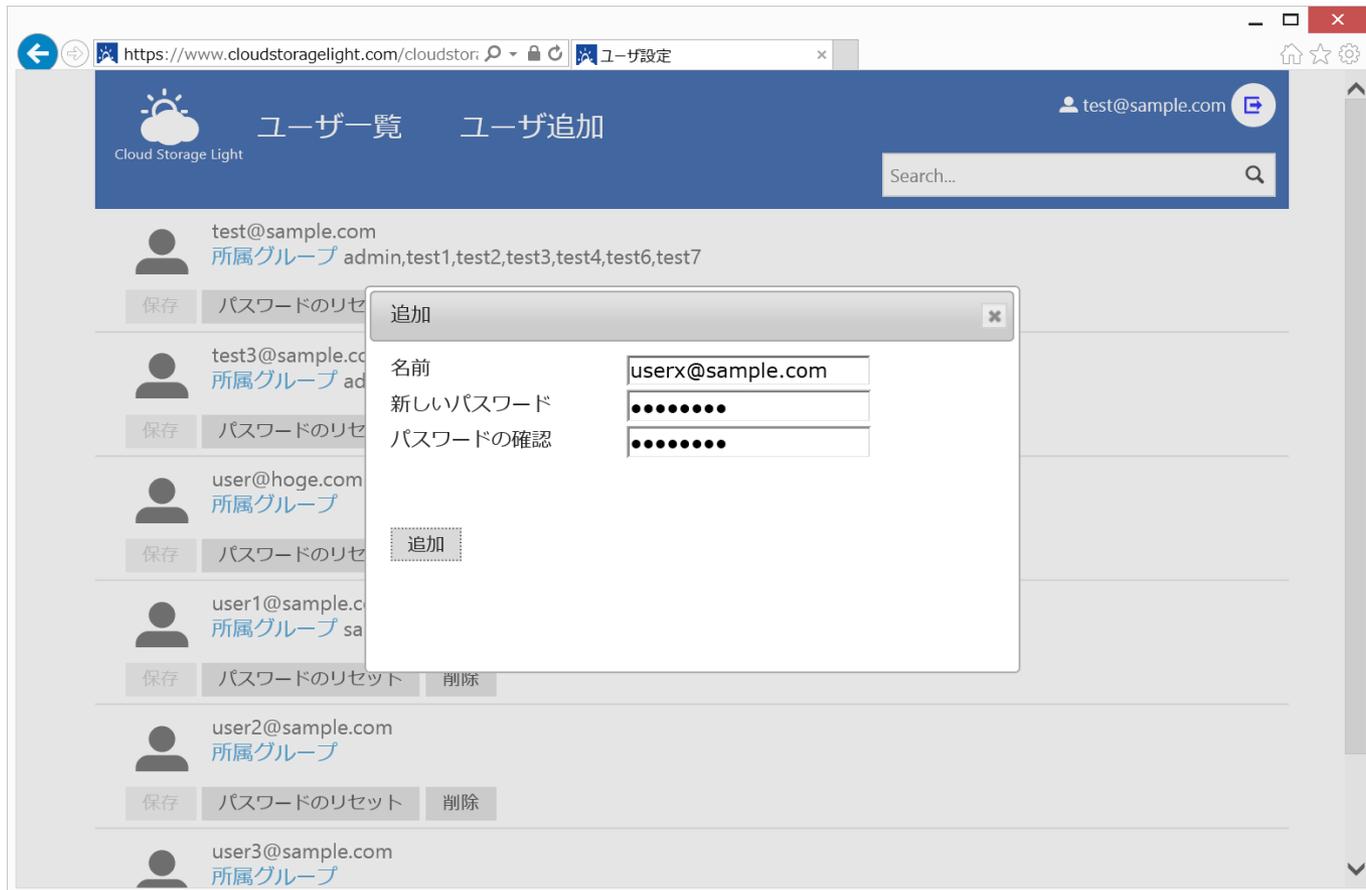
ユーザ設定を行う(管理者)

- ヘッダーメニューの「ユーザ設定」をクリックします。ユーザの一覧が表示されます



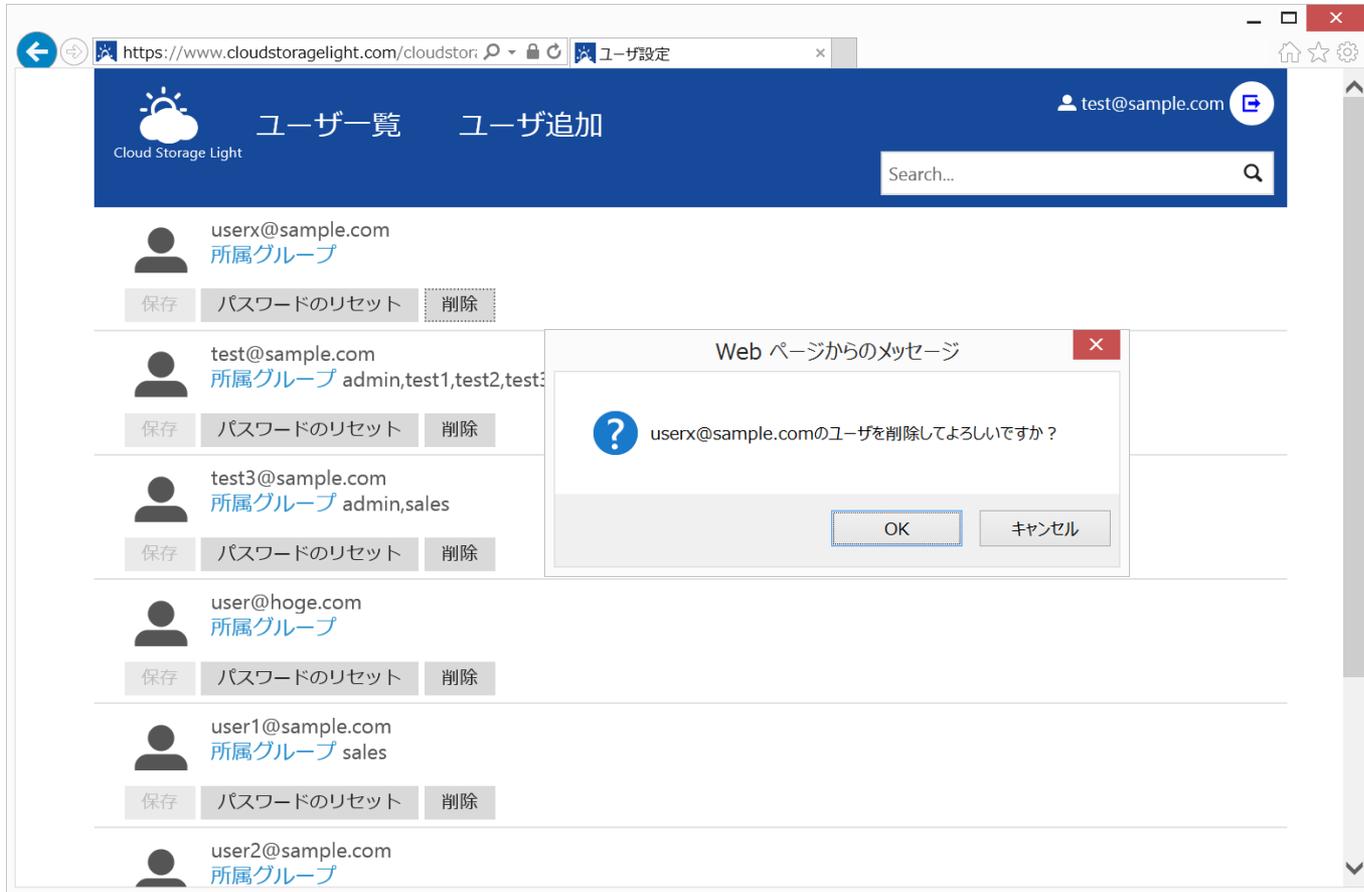
ユーザを追加する(管理者)

- ヘッダーメニューの「ユーザ追加」をクリックし、追加のダイアログから追加するユーザのメールアドレス(名前)とパスワードを入力します



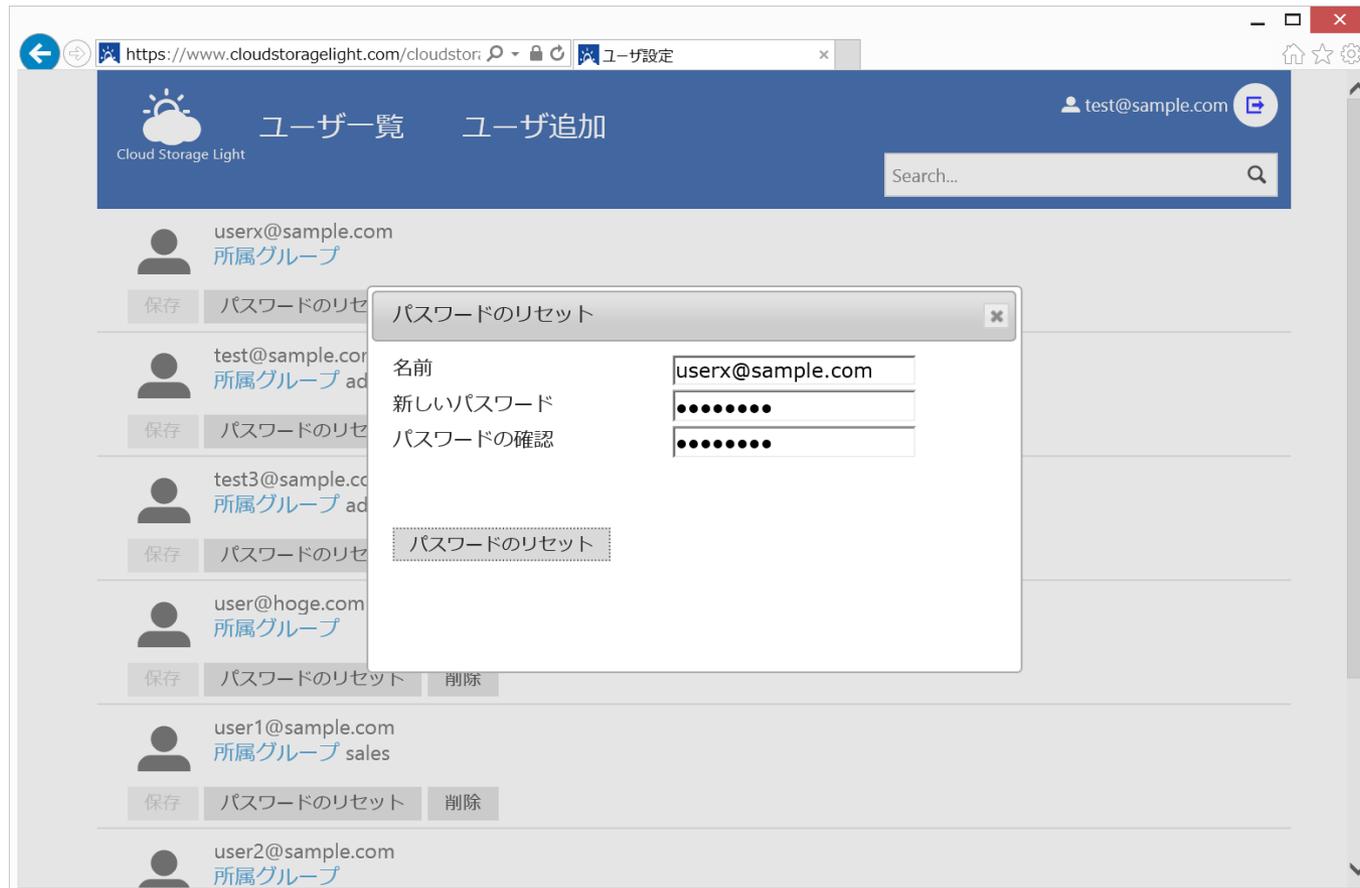
ユーザを削除する(管理者)

- ユーザー一覧の該当ユーザの「削除」をクリックし、確認ダイアログ確認し削除します。



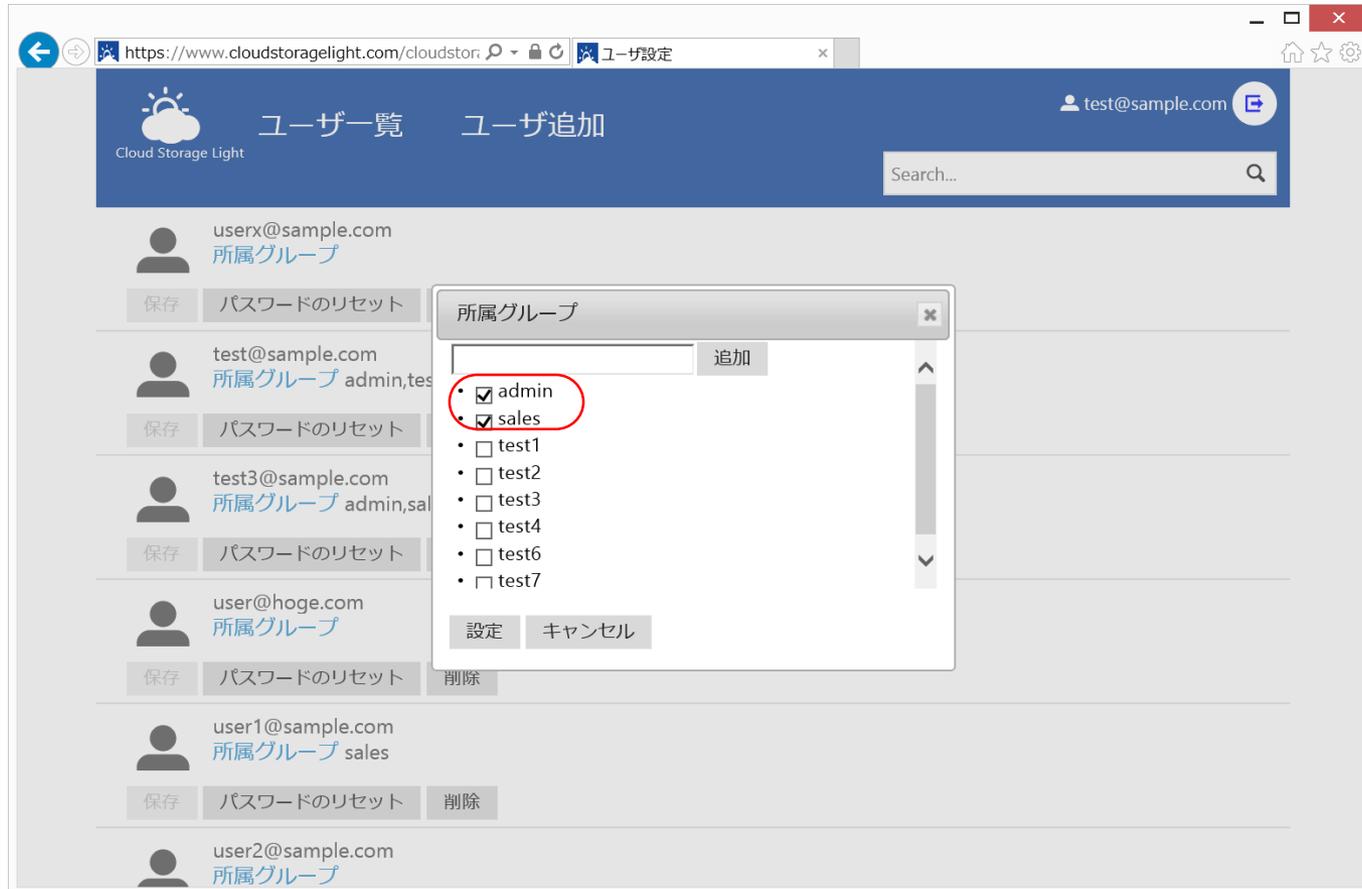
ユーザのパスワードをリセットする(管理者)

- ユーザー一覧の該当ユーザの「パスワードのリセット」をクリックし、ダイアログにパスワードを入力してパスワードをリセットします。



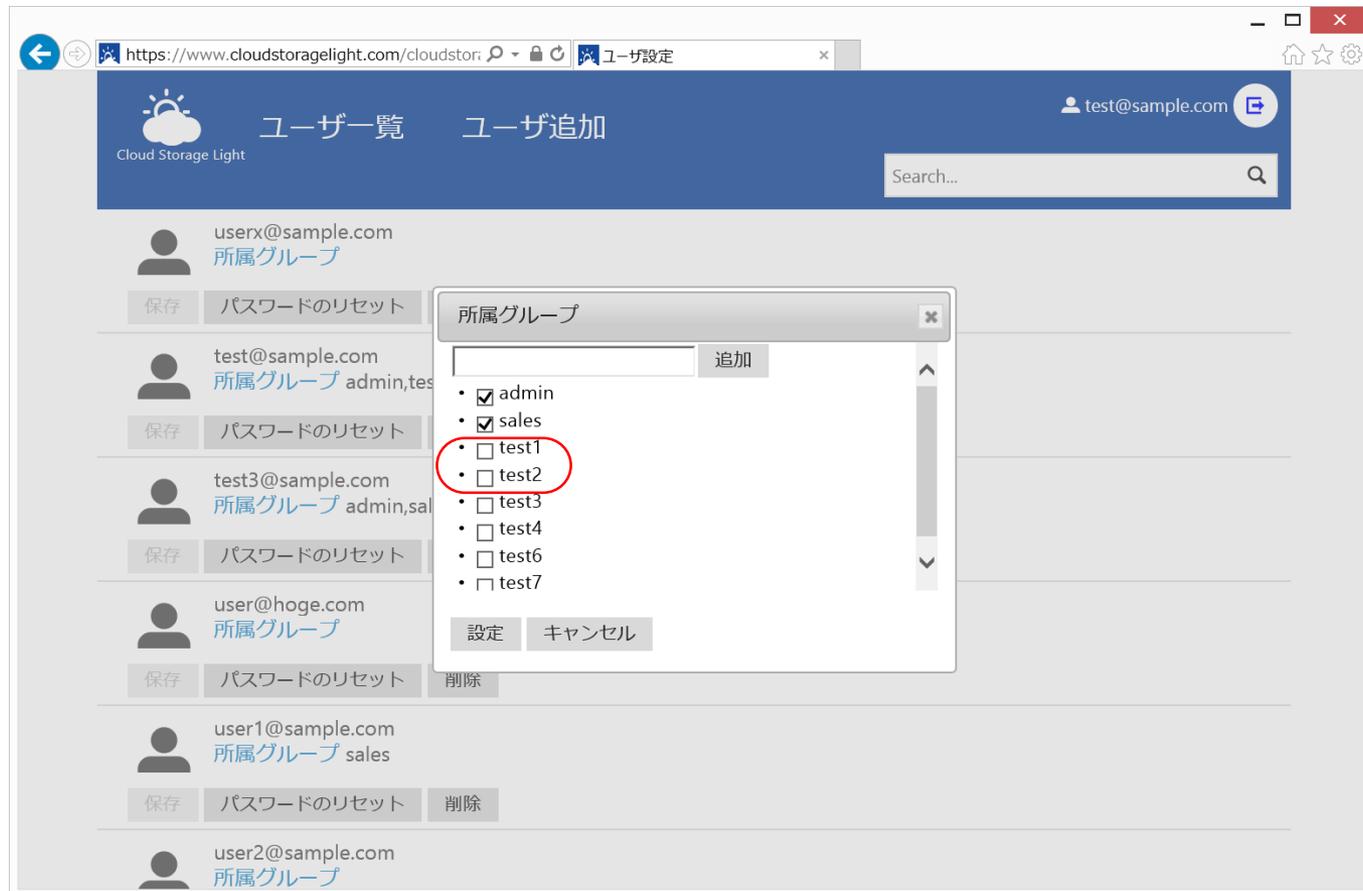
グループにユーザを追加する(管理者)

- グループに追加するユーザの「所属グループ」のリンクをクリックします。所属グループのダイアログが表示されるので、追加するグループのチェックボックスをONし、設定でダイアログを閉じます。最後に「保存」ボタンをクリックして変更を反映します。



グループからユーザを削除する(管理者)

- グループに追加するユーザの「所属グループ」のリンクをクリックします。所属グループのダイアログが表示されるので、削除するグループのチェックボックスをOFFし、設定でダイアログを閉じます。最後に「保存」ボタンをクリックして変更を反映します。



ログを表示する(管理者)

- ヘッダーメニューの「操作」→「ログ表示」をクリックするとシステムのアクセスや処理のログが表示されます
 - Date (From～To), User, Action項目でログを絞り込むことができます

je Light /Fold... x

選択の解除
移動
削除
完全に削除

フォルダの作成
現在のフォルダを削除
現在のフォルダを設定
削除したファイルの表示

メールで送受信

パスワードの変更
ユーザ設定
クラウド設定
ストレージ構成
ログ表示
エクスプローラのダウンロード

Cloud Storage Light

クラウド設定 ストレージ構成 ログ表示

test@sample.com

利用サイズ 158.0 MB

From To 2016/02/25 User Action 絞り込み

Date	Action	Path	User	IPaddress	Remark
2016/02/25 23:36:42 676	search	undefined	test@sample.com	:::1	user / 00:00:00.2626570
2016/02/25 07:56:43 398	UpdateBlobDirectorySettings	/Folder/	test@sample.com	210.146.174.186	Path: RecommendRoles: RmsTemplateId: ProtectedMode: Backup:True AccessTokens:sales:rwm,;;;users;everyone;guest: SearchMode:CaseInsensitive:DecryptableFileOnly:
2016/02/25 07:52:32 200	UpdateBlobDirectorySettings	/Folder/	test@sample.com	210.146.174.186	sales:rwm
2016/02/25 07:52:32 200	UpdateBlobDirectorySettings	/Folder/	test@sample.com	210.146.174.186	Path: RecommendRoles: RmsTemplateId: ProtectedMode: Backup:True AccessTokens:sales:rwm,;;;users;everyone;guest: SearchMode:CaseInsensitive:DecryptableFileOnly:
2016/02/25 07:45:12 336	recover	/Folder/テストデータ.pptx	test@sample.com	210.146.174.186	
2016/02/25 06:46:58 761	delete	/Folder/テストデータ.pptx	test@sample.com	210.146.174.186	
2016/02/25 06:40:10 918	delete	/Folder/Sub Folder/ド*メモ.txt	test@sample.com	210.146.174.186	
2016/02/25 06:04:10 405	recover	/Folder/テストデータ.pptx	test@sample.com	210.146.174.186	

クラウドの設定を行う(管理者)

- ヘッダーメニューのクラウド設定をクリックして設定内容を表示し、各種項目に設定値を入力後、登録をクリックします

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.cloudstoragelight.com/cloudstor...> and the page title "Configuration". The browser's address bar shows "Configuration" and the user is logged in as "test@sample.com".

The page has a dark blue header with the "Cloud Storage Light" logo and navigation links: "クラウド設定" (Cloud Settings), "ストレージ構成" (Storage Configuration), and "ログ表示" (Log Display). The user's email "test@sample.com" is displayed in the top right corner.

On the left side, there is a sidebar menu titled "操作" (Operations) with the following items: "すべて選択" (Select All), "選択の解除" (Deselect), "移動" (Move), "削除" (Delete), "フォルダの作成" (Create Folder), "現在のフォルダを削除" (Delete Current Folder), "現在のフォルダを設定" (Set Current Folder), "メールで送受信" (Send/Receive via Email), "パスワードの変更" (Change Password), "ユーザ設定" (User Settings), "クラウド設定" (Cloud Settings - highlighted in light blue), "ストレージ構成" (Storage Configuration), "ログ表示" (Log Display), and "エクスプローラのダウンロード" (Download Explorer).

The main content area contains the following configuration fields:

- 管理者 (Administrator):
- 許可するIPアドレス (Allowed IP Address):
 クライアントに初期登録されたIPアドレスを利用 (Use IP addresses registered to the client initially)
- 利用可能なユーザ (Usable Users):
- 外部ユーザMAILアドレス (External User Mail Address):
- クライアントダウンロードページ (Client Download Page):
- 認証チケットタイムアウト (分) (Authentication Ticket Timeout (min)):
- フルテキスト検索 (Full Text Search):

クラウド設定項目

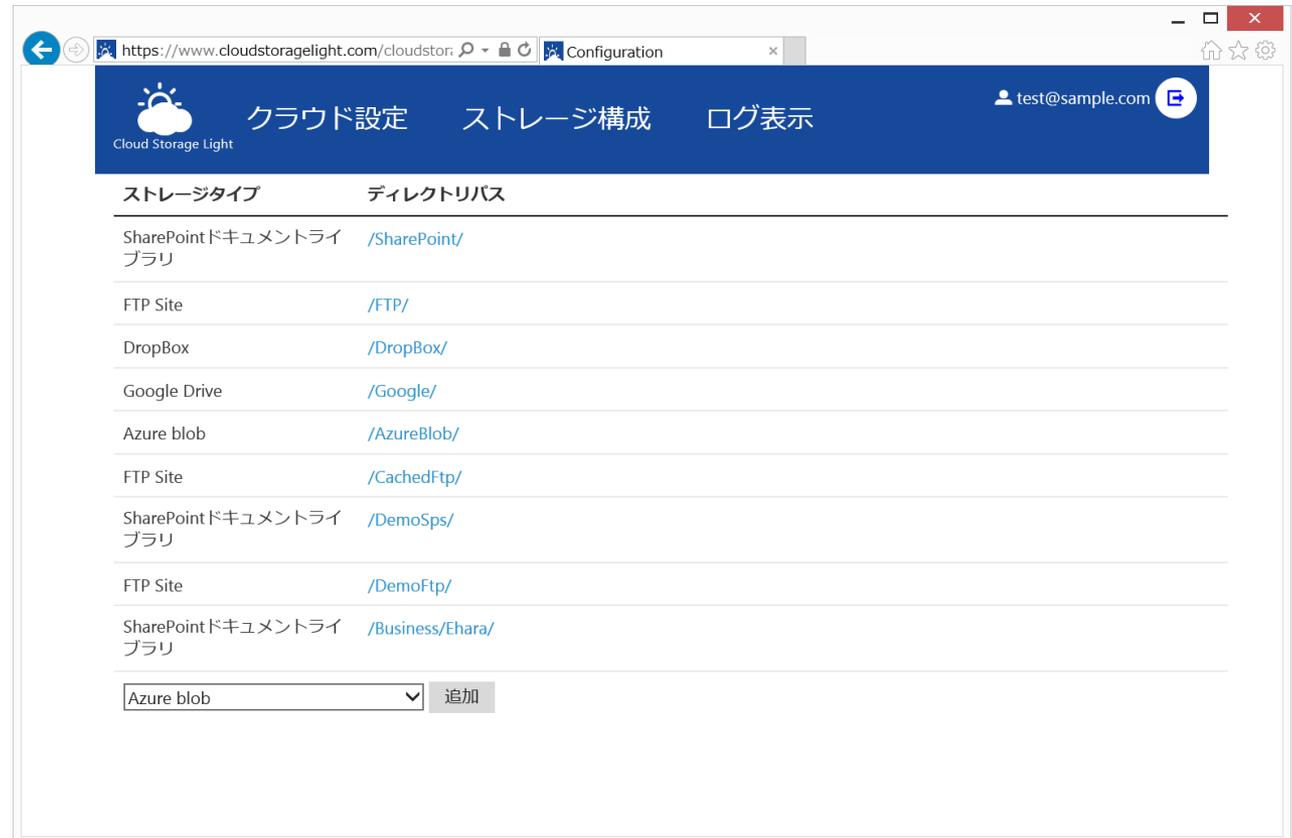
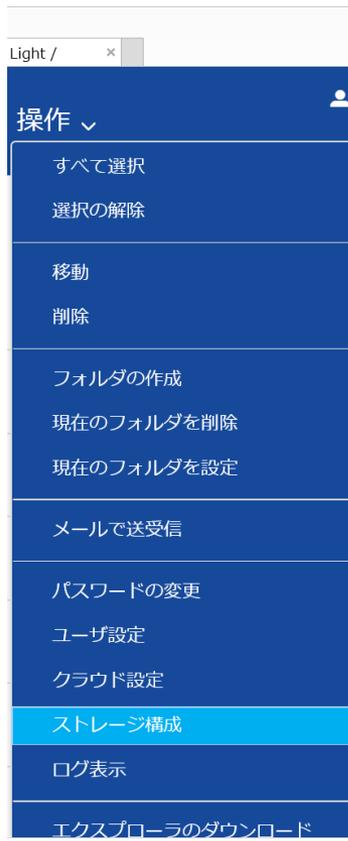
ストレージタイプ/項目	説明	必須
管理者	管理者のメールアドレス	
許可するIPアドレス	IP制限する場合、許可するIPのアドレス 単一または範囲で指定 例) 119.233.243.1 119.233.245.0-119.233.245.255	○
利用可能なユーザ	利用可能なユーザのメールアドレスを正規表現で 記述。複数行指定可能 指定が無い場合は、クラウドアカウント作成時の ユーザと同じメールアドレスのユーザのみ利用可 能	
外部ユーザMAILアドレス	外部ユーザ(MicrosoftAccount)で有効なメールア ドレスを正規表現で記載	
クライアントダウンロードページ	クライアント(エクスペローラ)のダウンロードURLを 指定	○
認証チケットタイムアウト(分)	認証したCookieの有効期限	○
フルテキスト検索	全文検索機能を有効にするか	
自己アカウント作成	利用者自身がアカウントを作成することができるか	

クラウド設定項目

ストレージタイプ/項目	説明	必須
自動履歴	ファイルの自動履歴機能を有効にするか	○
自動パスワード保護	ファイル保護機能でパスワード保護を有効にするか	○
ファイル送信機能	ファイル送信機能を有効にするか	○
RMS AD Azure	RMS AS Azureを有効にするか	○
インターネットユーザアクセス許可	インターネット上の匿名アカウントのアクセスを許可するか	
Microsoftアカウントの利用	外部ユーザとしてMicrosoftアカウントを利用するか	
Azure ADを利用 (セキュリティグループ)	Azure ADの様々な機能を利用するか	

ストレージの構成を管理する(管理者)

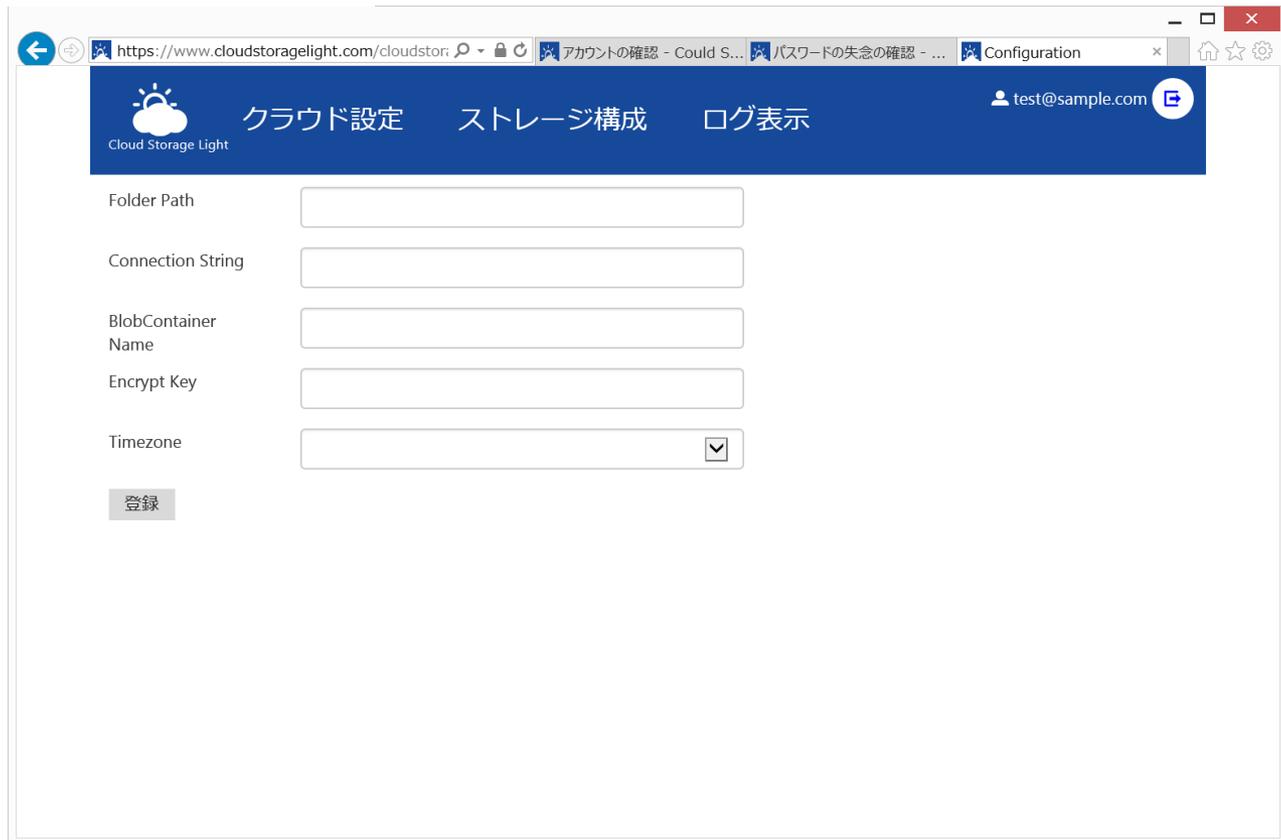
- ヘッダーメニューのストレージ構成をクリックし、ストレージ構成を表示します。
修正するストレージのリンク(ディレクトリパス)をクリックし構成を修正します



ストレージを追加する(管理者)

- ストレージ構成の最下部にあるストレージを選択し「追加」をクリックします。ストレージの編集画面が表示されるので設定値を入力して登録をクリックします

Azure blob ▼ 追加



The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.cloudstoragelight.com/cloudstor...>. The page title is "Configuration" and the user is logged in as "test@sample.com". The navigation menu includes "クラウド設定", "ストレージ構成", and "ログ表示". The main content area contains the following form fields:

Folder Path	<input type="text"/>
Connection String	<input type="text"/>
BlobContainer Name	<input type="text"/>
Encrypt Key	<input type="text"/>
Timezone	<input type="text"/> ▼

At the bottom of the form is a button labeled "登録".

ストレージ構成項目

ストレージタイプ/項目	説明	必須
共通		
Folder Path	クラウドストレージ上に配置するパス	○
Timezone	ストレージのタイムゾーン	
Azure Blob		
Connection String	Azure Blobの接続文字列	○
Blob Container Name	Azure Blobのコンテナ名	○
Encrypt Key	暗号化キー	
SharePointドキュメントライブラリ		
SharePoint Site Url	SharePointのサイトURL 例) https://samplecompany.sharepoint.com	○
Document Library	SharePoint上のサーバパス 例) Shared Documents/UnitTest	○
User	アクセスするユーザ名	○
パスワード	アクセスするユーザのパスワード	○

ストレージ構成項目

ストレージタイプ/項目	説明	必須
Ftp Site		
Server Name	FTPのサーバ名	○
Server Folder	FTPサーバ上のトップのフォルダパス	○
FTPS	FTPSを利用するか	
User	FTPユーザの名前	○
パスワード	FTPユーザのパスワード	○
OneDrive		
OneDrive Folder	OneDrive上のトップのフォルダパス	○
DropBox		
DropBox Folder	DropBox上のトップのフォルダパス	○

